新京日日新聞
夕刊
六月十四日（木）
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

新豫算決定公布は 結局廿七日頃

引續き主計處で査定中

康德元年度滿洲國政府豫算は歳入總額一億七千七百五十七萬圓に ＝對し＝ 各部要求總額二億七千三百五十萬圓に達し、結局約一億圓の開きを生じ、これが査定に當る主計處に於ては、既報の如く堅實第一主義、赤字排擊の既定方針に基き、極めて嚴格なる態度を以て臨んで居るが一方に於て國勢の趨勢は必然的に產業建設の本格的工作への豫算計上を必要ならしめ、注目すべき元年度豫算の運命は一に懸つて主計處の活動に期待をかけてゐる、何れにせよ右査定は本週末即ち十五日までには完了する豫定で十八日には臨時總務司長會議を召集新豫算に關する最後的打合せを遂げ次いで二十日の國務會議に提出、更に二十五日院議で決定を見た ＝場合＝ 二十六日參議會議に提出二十七日公布される豫定である

大倉の鑛業株肩替申込み

滿鐵側拒否か

【大連國通】滿鐵の株開放の先陣を承つて大倉鑛業が滿鐵東京支社に對し山東鑛業の滿鐵株肩替りの申込みを行つたとの報は未だ本社に報告が來て居ないが右に關し八木監査役は

未だ何の通知にも接してないので事情が解らぬが同鑛業は特殊事情の下に株を持つて居るので、開設の皮切りとして應ずるか否かは一考を要する

と暗に拒絕を意味する言動を爲したが、經調方面でも現に滿鐵が日滿支經濟提携の第一階梯として北支方面に調査員を派遣し準備工作を行つて居る折柄、支那本土に於ける唯一の足溜りとなつて居る鑛業株を手放すことは時機に於て又社業遂行上妥當でないとの意見を持つものが多い

外人永代借地 權法改正

【東京國通】橫濱、神戶、長崎等外人の多數居住する都市に於て永代借地權及びそれに絡まる租稅の滯納問題は多年當局者の頭痛の種であつたが政府は之が解決の一方策として、十三日外國人又は外國法人の爲に設定したる永代借地權を收得したる場合に關する件中改正の勅令を公布した

右改正勅令によれば從來永代借地權はこの權利を有する諸外國間にのみ之が移讓を認められ、帝國臣民は勿論右權利を有せざる支那、ドイツ等の諸國に對しては移讓せられなかつたのを今後は之を土地所有權として何人に對しても移讓を認め、且つ永代借地權享有者も之を土地所有權として書替得る事となつたのが改正の主眼で內務省では右改正勅令の施行によつて懸案解決に積極的に乘出す事となつた

サ國の承認 何を物語る？

不承認政策 遂に地に落つ（三）

處がこの滿洲國不承認決議案なるものゝ內容は次の一項、則ち

聯盟國は滿洲國不承認主義の貫徹を期する目的を以て滿洲國が國際協約を始め國際紛爭平和的處理條約パリ不戰條約に參加する事を阻害するため適宜の手段を講ずべきである

また滿洲國の萬國郵便聯合加入を阻止する事を要す、云々の一項を除いてはどこに不承認決議の嚴肅性があるのか、ちよつと發見し難いほどに骨拔きなものであつた、例へば

一、滿洲國に對する經濟封鎖は日本に對しても適用されぬ限り、實効を擧げ得ない

二、滿洲國通貨による取引は之を禁止する方法がない、又滿洲國通貨拂の手形取引に對しても同樣である

三、滿洲國治下の人民の外遊に對しては該外國領事は旅券交付を拒む理由はない

四、滿洲國郵政司發行の郵便切手を無效と見做すか否かは專ら萬國郵便聯合加盟各國の個別的決定に俟たざるを得ない

五、滿洲國の利權に關しても聯盟としては特別の處置を講ずる事は出來ない、又自國民が滿洲國の利權を獲得するには各自の危險負擔に於て爲すべき旨を警告する外ない

六、聯盟國が滿洲國領域內に領事を任命する事は自由である

等々である、即ち聯盟國々民の滿洲國に對する通商、投資（利權獲得）の自由は默認され、又各國は領事を派遣し、自國民の商業上の保護並に之に便宜を與へ得るの自由を約束し合つたのである、換言すれば該不承認決議案は政治的範圍の取極めであつて各國々民間に最も深い利害關係を持つ經濟的範圍には一指も染め得なかつたものでそのこと事態が滿洲國存在の嚴然たる既成事實を承認したものなのである

日滿兩國に對し經濟封鎖も事實上の問題として適用出來ず、又日本の滿洲國獨立性尊重の前提の下に進められつゝある政治經濟上に於ける技術的支援は獨立國家としての滿洲國の基礎を愈々鞏固にし數年前の狀態とは政治的にも經濟的にも著しい變化と統制を齎らし完全なる獨立國家の域に到達しつゝある、この事實は依然內紛に惱む不完全なる獨立國支那にとつては最大の苦惱の種であり、又滿洲國不承認主義を採擇せる聯盟にとつても面目上頗る皮肉の現象であらねばならない

斯樣な錯綜せる關係から支那の宋子文及び聯盟の排日派は對日滿政策の別個手段として聯盟の對支技術的援助に拍車をかけんとの策謀を繞らし遂に七月十八日パリに開かれた「支那に於ける技術的協力に關する聯盟理事會特別委員會」に於て聯盟の支那に對する技術的援助の統制機關として排日派の巨頭にして聯盟事務局衞生部長たるライヒマン氏を駐支聯盟常置代表に任命した

抑も支那に對する聯盟の技術的援助とは一九三一年五月蔣介石、宋子文等から支那の衞生、運輸、財政、經濟並に敎育を含む各般の行政に對し、聯盟の協力を求むる旨の提議があり、理事會に於て之を採擇し各專門委員が支那に派遣されたに基因するもので、當時日本代表芳澤全權は、聯盟の對支援助が政治的範圍に亘らぬ事を附帶條件とすべき旨の一札を入れ、支那をして國際的共同管理に陷らざらしむるやうの措置をとつた

ラ駐支聯盟常置代表の任務は（一）南京、ジュネーヴ間の情報仲介機關となり、聯盟事務總長に中間報告及年四回宛詳細な報告をなすこと（二）支那及全國經濟委員會を援助し、聯盟の支那派遣專門家の活動を調整統轄する事の二點にあり、その任期は一ヶ年、俸給費は支那政府の支辨と規定されてゐる、ラ氏は英京世界經濟會議に出席のため赴歐中であつた宋子文氏同伴、昨夏來支し、南京全國經濟委員會を操縱し、親歐米派の宋子文、孫科等と協心し、技術的援助の名にかくれ、日本排擊の政治策動に力瘤を入れてゐたことは覆はれない事實となり支那からもライヒマン氏の行動に對する非難が爆發しつゝある

物々交換に限つて

ドイツは大豆 輸入許可

既報の如く今回のドイツに於ける大豆禁輸はバーターシステム强制の手段と觀られてゐたが、果して本日某所着電に依れば、數日前大豆問題を擔當のドイツ政府無任所大臣ダイツ氏は外相、經濟相とも協議の結果、大豆等製油原料の輸入は物々交換の方法により決濟し得る場合に限り許可する方針を決定し、この方法に依ればドイツは直ちに大量の大豆を輸入し得べし、と云ふ態度を執る事となつた

毛糸毛織物輸出 各仕向地共激增

【東京十三日發國通】羊毛工業會調査によれば一月より四月までの毛糸、毛織物輸出額は七百二十二萬圓で、昨年同期より三百八十八萬圓約二割の激增を示して居る之を市場別に見ると毛糸は印度の二十六萬ポンドを筆頭に支那へは十六萬ポンド、毛織物は關東州の百三十萬圓、支那の九十八萬圓が主な仕向地で、新市場では昨年皆無のアルゼンチンに今年は毛糸六萬ポンド、ブラジルへ五萬ポンド、トルコへ四萬ポンド、オランダへ二萬ポンド、毛織物はエジプトへ四十一萬圓に達して居る新市場への輸出は今後も尙繼續の形勢である

マルク貨 依然低落步調

【ロンドン十三日發國通】近來低落步調を示せるドイツのマルク貨は本日も引續き低落したがこれに關してロンドン財界では依然マルク平價切下げ近しとの豫測が行はれて居る、しかしこれは今の處正式には否定されて居る、ドイツの輸出貿易不振の結果諸外國中央銀行は多額のマルク勘定をライヒス、バンクに蓄積するに至つて居るが、最近これ等銀行がこのマルクを賣り向ひ爲にマルク下落の一原因をなしたものである、尤も爲替市場が極度に狹隘化して居る際とてライヒス、バンクの買支へでマルクの激落は充分阻止されて居る、一方ライヒス、バンクは六月九日から向ふ二週間ライヒス、バンクにある諸外國中央銀行の特別勘定に對するマルク貨拂込み受付けを中止する事に決定したが、これはドイツの外國貿易、就中輸入貿易に甚だしき打擊を與へるものと觀られて居る、蓋し輸入貿易は從來外國爲替制限の結果、主としてライヒス、バンクにある諸外國中央銀行勘定にマルクを拂ひ込む事によつて決裁して居たからである

內地に率先し

大連銀行界十五日利下げか 一厘乃至五厘方を

【大連國通】滿洲國の經濟工作進捗に伴ひ、圓資金が滿洲に流入し、大連のみでも五月末現在預金總額は一億七千九百四十七萬八千圓といふ未曾有の巨額に達し、一方貸出しは之に伴はず、一億三千五百五十五萬一千圓といふ現狀で滿洲金融界は著しく緩漫を呈し來り、內地の金融界に率先して金利引下げの氣運が擡頭するに至つたが、今各方面の情報を綜合するに、利下げ期は來る十五日、引下げ率は朝鮮銀行との關係もあり、朝鮮と略々同樣一厘乃至五厘方の引下げを見るのではないかと觀測されてゐる

佛政府駐米大使を通じ 戰債不拂ひ通告

【ワシントン十二日發國通】ワシントン駐劄フランス大使ラブーレーは十二日國務省を訪問し來る十五日支拂期日に達する一九三四年度上半期戰債年賦金の支拂ひを行はぬ旨のフランス政府の通告を手交した

國同大竹氏 堀切翰長と會見

【東京國通】國民同盟の總辭職勸告委員大竹貫一氏は、十三日午前十時半總理官邸に齋藤首相を訪問したが首相は面會を回避し堀切翰長と會見した

齋藤首相は小山法相の中間報告で進退を決すると云はれるが、豫審內容を事前に漏らすは法律違反だ

と詰問したが、堀切翰長答へず「內閣の態度決定せず政局不安だが所信如何」と追及すると堀切氏は「憂鬱な氣は自然に晴れる」と意味あり氣に答へをしたので「右は如何なる形式によるか、かゝる空氣を積極的に一掃する意思なきか」と突込んだが再び答へずに十一時十分會見を終つた

吉敦沿線出材 山份增徵と

新京木材の暴騰氣配

過般來吉敦沿線伐木業者は大擧新京に集合し本年の契約超過材二十萬石に ＝對し＝ 之れが山份增徵問題に對し滿洲國實業部と折衝中の處總額廿萬石內十五萬石を限り從來の山份に四割增の增徵殘數は倍額增徵と云ふことに決定し同業者は各事業地に引上げたるが之に依る時は從來一車國幣約百五十圓の山份を徵收せられたるもの今後一車國幣約二百十圓を徵收せらるゝこととなり更に木稅一車國幣五十餘圓徵收せらるゝを以て共計一車に付國幣二百六十圓金票換算約二百八十圓を納入するを要し前記十五萬石以外に屬するものは山份木稅共、國幣三百五十圓金票換算三百八十圓を徵收せらる斯る現象は滿洲國政府の收入を增加し超過伐採を防止する爲め必要なる手段なりと觀察せらるゝも本年新京其他南滿沿線に於ける木材の供給主力は吉敦沿線材たるに ＝鑑み＝ 今後木材市價の暴騰を來たし建築界に至大の惡影響を及ぼすべく憂慮せらる

米國關稅獨裁法案に 大統領署名

【ワシントン十二日發國通】ル大統領は十二日夜關稅獨裁法案に署名、裁可した

同法案は去る四日修正附で上院を通過し、直ちに大統領の下に送附されたもので、同法案は茲に正式に成立した、同法案は互惠主義による新通商條約の締結並に關稅率の引下げ乃至引上げに關する獨裁權を大統領に附與するものである

日滿悲曲 生命線を行く（百九十八）

國友雄吉
（錄上演上映）
（荒川芳三郎畫）

彼女の運命

市子は、交番に連れて行かれ、警官からいろ〳〵尋ねられたが、どうしても、伸一、茂彥との關係を打明けやうとしなかつた。

それは彼女に、悲しい決心があるからであつた。

でも警官は、何故迄も彼女に同情し普通の流浪者として、色々骨を折つて、市の社會局で經營してゐる救護所へ收容する手續きを取つてくれた。

さて彼女は、昭和七年の九月廿七日支那護路軍の總司令蘇炳文が突然、滿洲國に叛返りを打ち叛亂を企てたゝめ惹起つた、彼の滿洲里事件の犧牲者として、支那兵の爲に捕へられた。それは動亂の勃發した午前九時直後の事で、日本人としては、最初の遭難者であるといつてもよかつた。

ちやうどその時、茂彥は、東京の父の處へ出す手紙をもつて附近の郵便局へ行つてゐたので、市子は狂氣の如くになつて我が子の名を呼びつゞけながら、無殘にも、獅子狩れ〳〵に、されてしまつたのであつた。

それから後、彼の女の身の上に降りかゝつて來た魔の手は、殆んど、書くに忍びないほど醜たらしいものであつた。

野獸のやうな暴兵達は、寄つてたかつて彼女を苦しめた。そして最後まで護りつゞけて來た「女の生命」までも、遂に――。

ところが、ある時、猥の群のやうな亂暴兵の間に、一夥の鶏でも爭ふやうな調子で、彼女の奪ひ合ひが始まつた。

その揚句、一人の投げた手榴彈が爆發し、その破片が彼女を傷つけて、たうとう彼女は盲にされてしまつたのだ。

しかも彼女は日本の女である。そのまゝ舌を噛んでゞも、自殺するくらゐのことは能く知つてゐた。知つて居ながら縊死ならともせず、殆んど生ける屍の身で斯うして、おめ〳〵內地へ舞戾つて來たのは、只伸一や茂彥への執着が斷てなかつたからだ。

しかしながら、たとへ其の良人や愛兒に會つたからとて、再び妻と呼ばれ、母と呼ばれる資格の無くなつた彼自身であることを、彼女は、よく知つてゐる。

その上、彼女の眼は、永久に光りを奪はれてゐる。會つたからといつても良人や愛兒の顏さへ見ることの叶はぬ彼女なのではないか。

それでも彼女はまだ、死ぬ氣にはなれなかつた。

せめて聲なりとも――あの、懷しい茂彥の聲だけなりと、心行くまで聞いた上で、どうせ行かねばならぬ彼の世の旅へ急ぎたい。それが彼女の哀れな希望であつた。

だから彼女は、此まゝ救護所などへ連れて行かれたくなかつた。どうかして驅込の方へ行つてそれとなく氏家の家の、樣子も知りたいと思つたが、しかし折角の警官の厚意に背く事は出來なかつた。

すると、何處からどうして知れたものか、その翌朝の新聞に、彼女の記事が現はれた。

新聞種としては、元より市井の小事故に過ぎなかつた。だから新聞記事といつても、ホンの片隅に小さく載つてゐたに過ぎなかつたが、因緣といはふか、それが千原大尉の目についたのは一つの不思議だともいへるのであつた。

大尉は、目下東北の某師團に屬して居る、そして東京滯在中は、牛込の、ある親戚の家に泊つて居たのであつた。

その朝、大尉は何心なく新聞を讀んでゐた。そして、不圖市子の記事が目に觸れたのであつた。

記事には、市子で無く假名が用ゐられてあつた。けれど大尉の心を惹いたのは、曾て滿洲に居て遙々內地へ戾つて來た盲目の若い女――といふことであつた。

大尉も、それが市子であるとは、無論夢にも思つて居なかつたが然しそれを、只路傍の女として見棄て了ふには、あまりに殘り多いやうな氣がしたのであつた。

伸一の行動に不滿を抱いて、あんな攻擊の手紙まで送つた大尉であつたけれど、親切にも伸一に聽その女を尋ねてみやうと思つたのである。

生存してゐた藏本副領事

心身極度に疲勞 身柄は昨夜受領す

健康恢復次第事情を聽取 南京總領事館發表

【南京十三日發國通至急報】藏本副領事の失そうに關し我總領事館當局では午後十一時十五分口頭を以て左の如く發表した

藏本副領事の身柄は十三日午後五時頃支那側から受領した然し本人は心身極度に疲勞して尋問に耐へぬ爲め健康恢復次第一切の事情を尋ねる事となつた

正式公報を待つて 我態度を決定

生存の報に外務當局語る

【東京十三日發國通】藏本副領事行方不明事件は、好轉しつゝある日支關係に暗影を投じ重大結果を齎すものとして一大ショックを與へて居たが今回氏が南京郊外明孝陵に生存して居る事判明したとの報に關し外務當局は語る

未だ何等公電に接して居ないが、そう云ふ情報が入つた以上恐らく事實だらう、藏本副領事行方不明以來我が當局は國民政府に對して嚴重警告を要求して置いたが、その生存が判明したことは喜ばしい、しかし乍ら如何にして藏本副領事が斯る處に數日間封じ込められて居たかは今後出先官憲の交渉を俟たねば判明しないが、何れにしても一國の首都に於て斯る事件の發生を觀た事は由々しき問題で、正式公報あり次第更めて右に對する我態度を決するであらう

駐支公使館發表

【上海十三日發國通】十三日午後十時公使館發表

南京よりの情報によれば、十三日午後五時十分南京總領事館で藏本副領事の身柄を引取つたが、同人の精神は甚だしく錯亂して居り、支那側報道にもあるが如く言語動作共に著しく常規を逸してゐるから、鎭靜に努めてゐる、何れ精神狀態の恢復を俟つて詳細なる取調べを行ふ筈である

不誠意極まる

支那憲兵司令の發表 我官憲極度に憤慨

【南京十三日發國通至急報】領事館に引渡された藏本副領事は口も開けぬ程極度に疲勞のため我が領事館もその回復を待つて居るが、右の狀態にあるに拘はらず、支那憲兵司令谷正倫は、藏本副領事發見迄の經過として恰も藏本副領事が自ら失そうせる如き極めて不誠意な發表をなし、我官憲を憤慨せしめて居る

發見者

茶店の老人語る

【南京十三日發國通至急報】十三日午後一時、明孝陵の茶店の老人は、孝陵裏の洞穴中に昏睡狀態の藏本副領事を發見し、直ちに同方面搜査中の支那巡査に引渡したものであるか、老人は語る

發見した人が藏本副領事と聞いて驚いた、同氏は身心著しく疲勞の模樣だが、生命には別狀ないものと思はれる

河北省に 張群氏來るか

【天津十三日發國通】十三日の支那紙は河北省主席于學忠氏が河南省に、河北省主席には現湖北省主席張群氏が就任すべしと傳へてゐる、于學忠氏の轉任說は屢々傳へられてゐるところであり、或は右報道は相當確實なものではないかと觀られてゐる

張學良が 賞金を懸け

日滿要人暗殺 隊派遣

【營口國通】張學良は部下の便衣隊七名に滿洲國中央銀行員のマークを僞造して佩用せしめ同行員を裝つて入滿させ日滿要人の暗殺を計畫し七名に夫々百五十元宛を支給、更に成功したものには廿萬元の賞金を給する事となつた旨當地某機關へ情報があつた

支那駐屯 交代部隊

先發部隊着津

【天津十三日發國通】歸還部隊と交代北支警備の任に當るべき第〇第〇〇團の先發部隊〇〇〇名は十三日正午天津東停車場着官民總出の歡迎裡に步武堂々海光寺兵營に入つた

礪像される 獨伊首腦の會談内容

【ベニス十二日發國通】歐洲の南北に對峙する兩獨裁王の歷史的會見を前に水の都ベニスは今や

=湧き= 返へるやうな騷ぎである、南歐の巨人ムッソリーニ首相は十三日午前外務省の首腦と共に北歐の盟友ヒットラー宰相を出迎へ意義深い握手を交して後、相携へてベニス市廳に赴き公式午餐會に臨み、それより市廳のバルコニーに現はれて全市を擧げての歡迎催しを見物する段取りである、ベニス全市は今や兩巨人の歡迎準備に大童で、既に港外にはイタリー海軍の精鋭十隻が錨を下して居る、次いで兩獨裁王は相携へてストラの別莊に赴き膝を交へて歐洲政局の危機打開策につき隔意なき意見の交換を遂げる豫定で兩巨人の會見内容は絕對秘密に附され會談に參加する獨伊兩國政府の高官以外、何人も會見室附近に近づくことを許されぬものと觀られるが、既にイタリー政府は別莊一帶に水も漏さぬ警戒をして居る、然し乍ら軍縮問題が主題となる事は明かである、今回の會見を提議したのはドイツ政府で頭初ムッソリーニ首相は難色を示したが、ジュネーヴに於ける軍縮一般委員會の雲行が

=險惡= を極め遂に無期休會を呈するに至つて遂に會見を受諾するに至つたと解される、兩獨裁王は軍縮問題から更に國際聯盟の改組案、聯盟改組の曉に於けるドイツ政府の聯盟復歸案等を審議し、オーストリア問題も議題となるものと觀られて居る

元老重臣間の連絡 日と共に頻繁

齋藤首相の挂冠期切迫か

【東京國通】木戸侯が園公を訪問し、牧野内府と園公間の連絡をとり、本日又鈴木侍從長が園公を訪問せるは政局の重大案件を齎すものとして重大視されて居る、即ち政局の不安を憂慮して元老重臣が連絡をとると云ふよりは寧ろ一步進んだ工作と觀られ、齋藤首相は或時期に挂冠すると元老重臣に通告したゝめその善後策ではないかと觀られ、齋藤首相の退却切迫せりと云はれて居る

政界方面の觀測

鈴木侍從長の園公訪問と

【東京國通】十三日の鈴木侍從長の西園寺公訪問をはじめ最近の元老重臣方面の動きは政局不安の折柄各方面注視の的となつてゐるが、これに對し宮内省方面では全く政局に

=關係= なき宮中關係事項と稱してゐるが政界方面に於てはこれに就き時局問題と關聯し次の如き二樣の觀測を下してゐる、即ち近き時期にありと觀られる小山法相の中間報告による政局異變は必至なりとの豫定の下に其際に處するため元老重臣等の上層方面に於て事前に準備工作を進め出來る限り順調なる經過を辿らしめんとする、即ち次期政權に對する準備工作なりと見るもので、これに對し他の觀測は齋藤内閣崩壞後の後繼難は必然的に現内閣の居据以外に方法はなく各方面の空氣も消極的にこれを要望して居る結果上層方面にも反映し今回の動きとなつて現はれたものとし假令内閣が小山法相の報告により責任を執らざるを得ぬ狀態に立ちいたつても斯る

=際は= 大命再降下によつて飽くまで現内閣の存續を見るに至るであらうと全く相反する二樣の觀測が行はれて居る

大藏事件 中間報告

今週中は不能

【東京國通】政府の靜觀態度を破り、政局に一大危機を招來すべく豫想される大藏省事件の中間報告に關し、司法部では初め同問題の取調べ着々進行しつゝあるため、今週中には(十五日の閣議日を指す)中間報告を爲し得るから政府の靜觀もさう長くは持つまいといふ意見であつたが、十三日に至つても未だ取調べは豫定の如く進行せざる模樣で、今週中の中間報告は難かしいであらう、どれ位遲れるかといふことに就ては確言出來ないとの意見に變更を見るに至つた事は、大藏省事件の取調遲々たる事を裏書するものとして注目されてゐる

熱河稅務 監督署管下

滿人官吏の待遇 改善近く實現

【承德國通】熱河稅務監督署管下各稅捐局に勤務する滿人官吏の待遇は從來舊政權時代と大同小異で而も舊政權時代二回に亘つて遭遇した行政費縮減の際減俸されたまゝのものであつたが監督署は右待遇改善のため種々考究中央と折衝中のところ今回愈々近く其の待遇の改善が實現することゝなり他地方と同樣の待遇が實施されることゝ決定而も既往大同三年一月に遡るもので各稅捐局勤務の滿人官吏は右改善により滿洲國官吏としての幸福を滿喫するわけで此の待遇改善は直ちに稅捐事務の實際に反映するものとして大いに期待されてゐる

雨期に入つて

承德は宛ら大洋の孤島 地圖にない河氾濫

【承德國通】愈々雨期に入り承德の今日此頃は三日にあげず驟雨豪雨に襲はれて居るが鐵道沿線から遠く離れて住む熱河の

=人達= は雨期中は全く交通、通信を遮斷されて山奧ながらにも大洋の眞中の孤島に住むと同じ心細さである、即ち重要な交通機關である峯山バス物資輸送のトラックは朝陽、承德間に於て大凌河灤河の三支流を橫斷せねばならぬが降雨がある都度川止めを喰ふ譯で午前中無事出發した自動車も一たび天候が變れば激增する濁流のため豫期せぬ三、四日の滯留も余儀ないことゝなり旅客も郵便物も文句なしに減水を待たねばならぬ事となる、而も道路は相當無理な箇所もあり地盤も軟く山嶽重疊のため豪雨一度至れば地圖にない川が忽ち奔流する等はエチオピア國その儘の風景である、承德市中の商人は此の雨期を越して二ケ月分の商品物資を豫め用意して居るが、旅客機も一般に開放されて居ない今日何といつても一番困るのは旅行者で場合によつては途中で四五泊する事も珍らしくないが遲れて着いた物資、郵便物も相當程度の

=損傷= は免れない郵便物も航空郵便で迅速を期待することは無理で、東鄉元帥の危篤を報じた各新聞が十日も遲れて一纏めにして配達され薨去、國葬を一時に報じて居るのも熱河ならでは見られぬことである

ソ聯南部地方 本年の農作中の下

ソ聯邦に於ける農作物の出來如何は經濟的にも政治的にも影響するところ多く各方面から注目されてゐるが、本年度南ロシア地方に於ける農作物は四、五月頃に旱魃續いたため冬播き作物は殆ど枯死し、春播き作物は發芽狀態不良で五月下旬に降雨が有つたため幾分見直したと傳へられてゐるが發育振りは依然惡く、今後の天候が順調であるとしても本年度の收穫は中の下以下であると一般に豫想されてゐる

滿鐵辭令

准備 前田 亮

同	森武 嘉一
甲種備員を命ず新京保線區線路方を命ず 准備	阿部 金二
甲種備員を命ず新京保線區大屯在勤線路方を命ず 准備	森田 貞太
甲種備を命ず新京檢車區調度方を命ず 准備	東原 米藏
同	入澤賢太郎
同	三岡市太郎
同	一瀨 利男
同	米良 健三
同	小野 清
甲種備員を命ず新京檢車區車手を命ず(各通)	

北滿當業者倒産者續出か

木材價ガタ落ち

江下物と東部線搬出禁止で

今や北滿の建築界は最高調に達して建築諸材料は昂騰又昂騰を續けてゐるとき突如木材は松花江々下物の

=出現= から急激な下落をみ一方滿洲國政府の東部線林區における木材一般搬出(特定の場合を除く)の禁止で多數の木材業者は不測の打擊をうけ哈爾濱方面の當業者にはこれがため倒産者の續出をみ、新京の材木業者にも相當動搖の色をみせてゐるやうであるが、これは從來江下物は木材より運賃が割高で市場への搬出が困難なため業者からあまり關心をもつてゐなかつたところ今年は特産界の不振で輸送機關は全部木材の搬出に充てられることゝなり目下哈爾濱市場は

=木材= の氾濫を來し北滿各地の建築業者はこれが漸落を見越して今見送りの形にあり、滿洲國政府の東部線林區からの一般搬出禁止は舊政權時代から北鐵東部線地方の林業者は馬賊の諒解を得宛も馬賊から林區を借入れたるが如き有樣で馬賊に物品や金錢を供與して木材を伐り出し馬賊はこの得たる金で銃器を購入し自己の勢力を增大してゐる事實があるので之に鑑み馬賊の徹底的掃滅の意圖から斷然これを禁じたもので從つて新京驛の木材を取扱ふ東取扱所北詰所には最近の

=連日= の雨も手傳つて木材が山積されてゐるといふ有樣である

スッポン料理
鰻蒲燒
宴會歡迎
食道樂 とゞろき
電三九三六番
朝日通日本橋畔

軍政部顧問 住谷主計正榮轉

滿洲國軍政部顧問住谷主計正は十一日附を以て陸軍經理學校教官に榮轉、近く東京に赴任する事となつた

同主計正は軍政部の草分けとも言ふべき人で滿洲國軍經理建直しのため積年の宿弊を破つて公私經濟を分ち私兵的軍閥の軍隊を國家の軍隊となした功績は頗る大で今回の轉補は各方面より惜まれてゐる

富田憲兵少佐 送別會盛況

安東憲兵隊長に榮轉した富田憲兵少佐の送別會は十三日午後六時から料亭曙で新聞記者並に新京署幹部主催で開催し同八時三十分盛會裡に解散した

憲兵隊副官 西田少佐着任

新京憲兵隊本部副官を命ぜられた憲兵少佐西田象三氏は十三日來京した

その日く

□

失そう以來六日昏睡狀態になつた藏本副領事を洞窟内で發見

□

これが支那の首都南京における外國外交官(まして日本の)の受けたる侮辱

□

然るに支那憲兵司令、藏本氏自ら彷徨ひ步いた如く斷ず、外務當局の決斷を望むや切

□

秩父御名代宮殿下、奉天城内外、柳條溝戰跡御視察

□

昭和九年のけふと較べ想へば幾多皇軍鬼籍に入りし將兵にたゞ感謝あるのみ

人事往來

▲溥偉氏(恭親王)十三日午後七時三十分着大連から
▲多田少將(軍政部最高顧問)十四日午前七時着奉天から

團体

▲東京々橋商業學生三十八名十四日午前十一時三十分發南行
▲朝鮮教育會主催團二十九名十四日午前八時三十分發哈市へ
▲大阪立花製菓會社員二十五名十四日午後三時二十五分着哈市から同日午後十時發南行
▲兵庫縣聯合青年團二十名十五日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片一六分五
同 遠限	一九片一六分五
孟買銀塊	五五留比〇〇
紐育銀塊	四四仙四分一
米英爲替	五弗〇四仙八分三
米日爲替	三〇弗〇〇
米支爲替	三三弗三五仙
スチール株	四二弗四分一
アナコンダ株	一五弗四分三

各地市場

▲米 棉 ▲印 棉 ▲上海標金 ▲上海日本向 ▲上海倫敦向 ▲上海紐育向 ▲大連金鈔票 ▲大連上海向 ▲大連煙台向 ▲阪神日米爲替 ▲大阪株式 ▲同 短期 ▲大連株式 ▲大阪三品 ▲大阪棉花 ▲大阪期米 ▲仁川期米 ▲橫濱生糸 ▲神戸豆粕 ▲大連特産

[illegible]

新京市況

[illegible]

廣告

頭道溝筋一帯の大遊園地計畫成る
來年度更に日本橋まで延長
愈よ第一歩に着手

材料置場として雨曝しになつてゐる現在の頭道溝沿岸の空地に

＝植林＝して遊園地にすべく、地方事務所では本年度まづ第一歩に入ることになつたが、材料置場の移轉とゝもに近日中いよいよ着手することになつた、本年度は豫算僅かに二千余圓に過ぎぬので、梅ヶ枝町一丁目二丁目程度に止め、それも充分の施設をなすわけにはゆかないが、來年度は更に延長して日本橋通までずつと植林して市民の散策に適ずるやうに一分大遊園地化する計畫で、この總工費一萬五千圓を來年度豫算として本社に申請することになつた、これが完成の曉は近代的な遊歩地として、西公園とともに吾等のオアシスが

＝實現＝するとゝもに殺風景な國都新京風景にも大きな潤ひを見せるであらうと期待されてゐる

銀絲煙る中を
十八体の遺骨悲しく凱旋

十三日午後四時吉林からの列車で輸送の豫定であつた第○○○○○隊遺骨は既報の通り京圖線貨物列車脫線顚覆事故のため定刻より十七時間三十分

＝延着＝して十四日午前九時三十分新京驛に到着した由井伍長以下戰友がいまは歸らぬ故步兵伍長駒井正明氏以下七体の遺骨を棒持して靈柩車から降りれば出迎への關東軍幕僚、在鄕軍人會員、聯合婦人會員、商業學生、室町小學生その他一般有志は淋しく迎へ、一旦貴賓室に安置

＝燒香＝の後、昨夜西本願寺でお通夜を行つた第○○○隊遺骨十一体と合し十八体の遺骨は午前九時五十分發列車に移され岡村關東軍參謀副長以下陸、海、官民多數見送りをうけ加來中尉の輸送指揮で內地へ還送された

新京衛戍病院
滿員の盛況

最近新京衛戍病院では入院患者が多いため同院では滿員の狀況である、そのため十五日午前九時五十分發列車で青木一等主計以下十名の傷病兵を公主嶺衛戍病院に還送する、なほ現在新京衛戍病院入院傷病兵總數は百二十餘名である

福民獎券開彩
頭彩は三九、三五五
乙は新京、甲は奉天

非常な人氣の波に乘つて全滿邊土の地域まで賣渡つてゐる福民獎券は早くも第三回の開彩、待ちに待たれた本十四日城內三道街總商會樓上の開彩場は雨天にも拘らず早くから一般參觀人詰めかけ、定刻午前十時關係當局並に各地代賣人立會ひ嚴正な緊張裡に開彩の結果福運に惠まれた得彩は左の通り發表された

頭彩 三九三五五（甲組奉天榮商會、乙組新京金泰洋行）

二彩 四〇〇六四（甲組ハルピン山口商店、乙組新京老天合「松尾商會」）

三彩 四〇一三一（甲組チチハル黃德盛、乙組奉天榮商會）

四彩

一六二九、三七七〇
三九二〇、六九八七
七四〇八、八六七一
一二八八三、一六五八八
一八二四一、二四二七五
二四六一、二五〇九三
二九三四六、三一七三三
三一九七二、三五〇八四
三五六二〇、三七二九四
三九七七六、四〇四九五
四二五六三、四九三四〇
四九九一一

菊五郎の長子
丑之助が
菊之助襲名

【東京國通】芝居の名家音羽家に由緒深き菊之助の名を六代目菊五郎の長子丑之助が襲名し、同時に名代に昇進、來年三月梅幸の隱退披露の五代目菊五郎追善供養で正式披露することゝなつた

空の使節を迎へ
日滿青年懇談會開く

空の青年日滿親善使節甲府青年倶樂部員を圍んで十四日午後二時から協和會々議室で開催された日滿青年懇談會は滿洲國政府各部の滿人青年協和會中央事務局員その他各方面から出席の日滿青年、三十數名が胸襟を披いて日滿青年提携緊密方法等について懇談協議を遂げて同五時ごろ有意義に散會した、なほ同日の懇談內容は左の通りである

一、挨拶、主催者協和會中央事務局次長
二、日本に於ける青年團の組織及現狀
三、甲府青年倶樂部の現況
四、滿洲に於ける青年團及び青年運動の動向
五、現時局に對する日滿青年の意向
六、日本留學の所感
七、滿人の見た日本青年
八、日本人の見た滿人青年
九、今後日滿青年關係を緊密ならしむる方法

京圖線又も貨車脫線顚覆
地盤弛み今後も油斷ならぬ

既報、十三日午前五時ごろ京圖線黃泥河站、威虎嶺站間二百九十二キロメートル五の地點で脫線顚覆した貨物列車の復舊工事は最初同日午後五時までに復舊終了の豫定であつたが復舊工事現場に假設した切替線に折柄碎石を

＝滿載＝した第二千三百五十一貨物上り列車が差しかゝつた際該列車の四輛が再度の脫線をしたゝめその復舊工事がやうやく午後九時三十分完了した、なほ十四日午前中も前記碎石貨車四輛、昨日顚覆した四輛、外に貨車一輛、機關車一輛、合計十輛は

＝現場＝に脫線のまゝ取り除かずにゐるが、列車通過には支障を來たさないので十四日午前十時からこれが除去作業にとりかゝる、なほ、今後とも京圖線は所々に切替線が多いのと地盤弛緩の地點が多いため油斷ならぬと

特殊傳染病棟近日中に着手
新京分院隣接地に

昨年來、地方事務所と市政公署間で折衝を終へ、現新京分院に隣接されることになつてゐた特殊傳染病棟は過日入札も終り愈々近日中に今井組の手により建築に着手することゝなつた、同計畫は日滿合辦總工費四十萬圓を双方半額づゝ負擔するもので、コンクリート二階建日本人、滿洲人千名を收容し得る近代醫學の粹を集めた最新式の設備を誇り本年十月竣工の豫定である、完成の曉には從來五百名足らずの收容能力に過ぎない現在の特殊傳染病棟の不完全さを一蹴し毎年惱されて居た惡性傳染病魔から逃れ得るものと期待されて居る

留守を幸ひ
ボーイ金を盜む

十三日午後四時ごろ城內西四馬路吉井木工廠內ボーイ張文喜（三四）は家人の不在中を奇貨とし鏡台の中から鍵を取出し店の間の手提金庫から、現金國幣、金票取混ぜ六百五十圓を竊取行方をくらました屆出に接し新京總領事館署で犯人搜查中である

坂凌線行貨物
水害のため受託中止

新京驛貨物取扱所では坂凌線方面の水害で坂凌線、朝陽以西行きの貨物は當分の間受託を中止することゝなつた

フイリツピン水泳選手を
日本選手權大會へ招待

（東京國通）日本水上聯盟は八月の日本選手權大會へフイリツピンのイルデフオンゾ、ジキラム兩氏を招く事となつた

ハーバード大學野球チーム
八月横濱着

【東京十三日發國通】慶應大學を通じ米國ハーバード大學野球チームが七月ハワイ遠征の歸途、日本に來度いとの申込を受諾したが、同チームは八月十六日横濱着の豫定である

奉天御滯在の殿下
寸暇もあらせられず各方面御成り
先づ城壁を御瞥見兵器廠へ

【奉天國通】昨日御着奉以來引續く御視察に些の御疲勞の御氣色も拜せず秩父御名代宮殿下には午前八時十分御旅館總領事官邸を出御遊ばされ

＝鹵簿＝は商埠地三經路外北側に整列せる奉天警備軍並びに大西邊門內に堵列せる滿洲國學生團の奉迎に御應へさせられつゝ、奉天城內に御入り遊ばされたが三百九年前清朝太祖の時に竣工せる城壁は初めて御覽になることゝて殊の外御興味深く鹵簿車中より御目をとめさせられた模樣に拜された、城內道路には中央訓練所、滿洲國學生團がこれまた初めて拜する善隣日本の御名代宮殿下を迎へ奉り歡喜して粛然と並ぶ、城內外戶每の扉は閉ざされ門には眞新しい日滿兩國旗が飜る裡鹵簿は城外大東門に出御造兵廠前に堵列する被服、軍機兩廠職員學生團および靖安軍千八百餘名に擧手の

＝禮を＝賜ひつゝ同三十五分野戰兵器廠に御成り、廠長臼倉中佐の御案內で廠內を御巡覽遊ばされた

故宮博物館で
四庫全書を御台覽

【奉天國通】午前十時十分野戰兵器廠を御出發あらせられた殿下には直ちに故宮博物館に向はせられ、張館長、內藤副館長の御先導にて大淸門より崇政殿を御通過、鳳凰樓の

＝三層＝に御上り遊ばさる、三層の室は龍の模樣を織り込んだ絨氈を敷きつめ中央の御休憩席横の小テーブルには欽定四庫全書二十四冊が整然と並べられてある、殿下には親しくこれを御手に取らせ給ひ、いと御熱心に御台覽の後双眼鏡を御手に外廊に成らせられ全市を御展望遊ばされ、しばし御休憩それより二層樓に於て奉天省實業廳、警務廳、教育廳より出品の棉花、柞蠶、羊毛其他產業統計圖をはじめ匪賊の使用せる銃器、砲、彈丸、刀、槍匪賊分布圖並に學校生徒の書畫手藝品等に深く御目をとゞめさせられて鳳凰樓を下られ、これより十一の陳列室を內藤副館長の御說明に畏くも興味御深氣の御樣子にて一々御うなづかせ給ひ時折專門的な御下問あらせられた、かくて殿下には隈なく館內を御視察遊ばされ同十一時卅分再び

＝鹵簿＝を整へさせられ臧省長主催午餐會御臨席のためヤマト、ホテルに向はせられた

第二次殘りの競馬
十六、七日擧行
馬及び馬場の調子頗るよく
盛況を期待さる

新京第二次競馬は度々の雨天に妨げられ二日を殘し延期中であつたが愈よ六月十六日、十七日土曜日曜の二日間擧行し來る七月の第三次競馬に臨む事となつた、十六日は滿人側端午の節句ではあり馬は充分の休養を得一方競馬ファンは久しく待機の形に置かれた事とて二日間の盛況期待せられてゐる

盗難届

▲日本橋通十番地平尾義明氏所有自轉車一台時價二十圓を十二日午後八時から同十時の間に自宅前で窃取さる

けふの銀相場

鈔票對金票 一一一円三六錢
現大洋對金票 一〇八円一〇錢
國幣對金票 一〇七円〇〇錢
現大洋對鈔票 九六円三〇錢

九・一八當夜を回顧遊ばさる
河本中尉柳條溝模樣御說明

【奉天國通】御名代宮殿下奉天御滯在御二日目、御渡滿あらせられてより九日目にわたらせ給ふ今日十四日は

＝數々＝の御見學御視察の中でも最も意義深き滿洲事變の第一聲であり世界歷史上一大エポックを劃し延いては滿蒙三千萬民衆をして苛酷なる虐政より解放して王道樂土滿洲帝國誕生の初聲ともなつた柳條溝爆破現場御視察並に事件の第一戰たる北大營の戰跡を御見學遊ばさるゝ日である、午後一時五十分大和ホテルを御進發あらせられた殿下には沈宮內府大臣御陪乘、菱刈軍司令官並に林首席隨員以下を從へさせられ同五十五分奉天驛御着、直ちに第一ホームより御召列車に御乘車柳條溝に向はせられ午後二時十分柳條溝鐵道線路東側に特設された假停車場に御降車遊ばさる、假ホームの上に設けられた一段高き御座所に進ませ給ふや現ハルビン憲兵隊長當時第二大隊長たりし島本大佐は事變勃發直前に於ける支那の排日侮日の暴狀、萬寶山事件、中村大尉虐殺事件等極度に緊張せる狀態を御說明申上げ、終つて當時の守備隊○○隊附現○○○隊附長軀童顏の河本中尉は御座所間近に進み、擧手の敬禮の後感激に頬を

＝紅潮＝させ乍らも朗々として爆破當夜即ち陰暦七日、光としては爛々たる星のまたゝき、犬の遠吠へまでが高梁の穗影に眠る四圍暗澹たる物凄き午後十時過ぎの現場を手に執るが如く說明申上ぐるのであつた

謹みて九月十八日鐵道爆破の狀況について申上げます

私は監査巡察として巡察兵四名傳令二名と共に當日午後九時頃に旺官屯（此の地點から北方約三千米の地點にあります）を出發致しまして巡察兵の教育を爲しつゝ徒步巡察致して居りました

×

時は陰暦七日に當りまして月は既に沒し殆ど暗夜でありました、途中何等の徴候をも發見致す事なく巡察兵はあの白旗を持つてゐる兵の附近を前進中、俄然後方に一大爆音を聞き、火焰のあがるのを見ましたので直ちに現在地點迄反轉急行して參りますと、鐵道はこゝに「印」をしてある部分が完全に切斷せられある事を發見致しましたこれと同時にあの赤旗を持つて居ります兵の附近の暗の中から五六名と思はれる敵から射撃を受けましたので、直ちに巡察兵を此位置に散開せしめて射撃を命じました

×

當時關東軍の規定によりまして、軍隊が兵營外に出る時は常に實包を携行する如く規定してありましたのでこれに從ひ巡察兵は三十發の實包を携行してゐた次第であります、我巡察兵が猛烈なる射撃を開始致しますと敵は退却を始めましたので巡察兵は此の敵を逮捕すべく直ちに追撃してあの藍色旗を持つて居ります兵の附近迄前進致しますと約二三中隊と思はれる敵があの赤旗を樹てゝあります兩側の線に展開して居りまして我巡察兵に向ひ猛射を浴せかけ、次で敵の左翼方面は漸次南方に向ひ前進せんと致しますので此敵を拒止致さなければ柳條溝の分遣隊は襲撃せられ、同地にあります約十五米の鐵道橋は破壞せらるゝであらう又敵が奉天市街に侵入致しましたならば市街地は大混亂を爲すであらうと懸念致しましてあの藍色旗を樹てゝあります各要點を占領して此敵を拒止する事に致しました、事件が大きくなりましたので早く大隊長及び中隊長へ報告の必要を認めまして中隊長へは徒步の傳令を走らせ、大隊長へは携帶電話器を以てこの電話線を利用して報告致そうと處置致しましたが、折惡しく電話不通の爲更に分遣隊迄走らせまして、滿鐵用電話を以て大隊本部へ報告致しました

戰鬪終了後電話不通の狀態を調査致しますと柳條溝の南方地區に於て彼等が奉天との連絡を絶つ爲電線に障害を與へてゐた事が發見せられました、一方文官屯附近で演習中の中隊では砲聲に似たる音響を聞き、又砲聲を耳に致しましたので、先刻の巡察兵に何事か起きたのではないかと中隊長川島大尉は非常に心配して直ちに演習を中止しその狀況を確める爲線路傳ひに南進中でありましたところへ丁度先刻派遣致しました傳令が到着して巡察が敵と衝突の狀況を報告致しました

そこで中隊は更に急行南下を續け午後十一時頃戰場に到着致しました

×

これより先、敵は我中隊の南下し來る事を察知し、その一部は中隊に向ひ攻勢に出て居りましたが、中隊の攻撃に堪へ兼ねて北大營內に退却を始めました、之をもつて北大營の正規兵が鐵道爆破をしたのであるといふことが判明致し、なほ敵の遺棄死体三個を調査致しますと第七旅第六百七十一團第二營の兵でありましたので、一層其證據が確になりました、川島大尉は直ちに前進の號令をかけて追撃せんと致しましたが前日の大降雨により前進地區が水溜りでありましたのと、退却致しました敵はいづれの地點かで再び抵抗する事を豫想せられましたので、地形のよい所から又敵の豫期せざる所からと考へて中隊主力はこの線路を北進して北大營の西北角に向ひ、別に野田中尉に小銃二分隊、輕機一分隊を指揮せしめてあの煉瓦燒場附近から東方に迂回せしめ退路の遮斷と側背の脅威に任ぜしめました

×

と爆破前の狀態より敵兵北大營退却までを詳細に說明申上げ、終るや殿下には種々御下問あらせられ畏くも御熱心に御傾聽遊ばされた、殿下御坐所正面には煉瓦燒場の彼方北大營を望み、左後方三メートルの個所、これぞ支那兵爆破の地點である、幅三十センチ高さ二米の角柱には「昭和六年九月十八日、支那兵線路爆破地點」と墨痕鮮かに印されてある四四七號のカール、そしてジャックボックスによる異變通知の重責を果した二十六號の電柱は今尙當時を物語つて居るかの如くで空にはちぎれ雲が、ゆるやかに北へと流れ、遠くの部落から長閑な鷄の聲が線路近くを流るゝ小池からは鮭がしきりに鳴いて居る、やがて二時四十分殿下には假停車場發御召列車にて北大營へと向はせらる

光榮の
島本大佐謹話

【奉天國通】柳條溝、北大營に於て滿洲事變勃發當夜の戰況につき、秩父御名代宮殿下に御說明申上げた光榮の島本大佐は感激して左の如き謹話を爲した

秩父御名代宮殿下に於かせられましては、御多忙中にも拘らせられず特に御時間を御割き遊ばされ滿洲事變の發端地たる柳條溝、北大營を親しく御視察あらせられましたことは私共滿洲事變に直面したものにとりましては實に感謝の極みで、又地下に眠る戰友達もこの光榮に感泣して居る事と思ひます、事變勃發當夜の戰況につき御說明申上げましたところ殿下には種々御下問遊ばされ、その御熱心のほどには私共一同深く感激に打たれこの宮樣あればこそ我皇軍が列强諸國に誇り得るのだと思ひました

公告

實業部
興安總署

林場權整理法ニ關スル件

林場整理法第二條第一項ノ期間ヲ康德元年八月二十日ヨリ康德元年八月二十日迄ト指定ス

右公告ス

康德元年六月十三日

實業部大臣 張燕卿
興安總署長官 齊默特色木丕勒

實業部 興安總署 佈告第一號 第六號

一、林場權者ハ康德元年六月二十日ヨリ康德元年八月二十日迄ニ伐採許可證ニ林場圖ヲ添附シ實業部大臣又ハ興安總署長官ニ林場權ノ審定ヲ申請スヘシ

一、申請書ト共ニ提出スヘキ伐採許可證林場圖ハ本證及原圖ニ限ル

一、林場權ノ審定申請書ハ前掲期間內ニ其ノ林場所在地ヲ管轄スル各省長又ハ興安各分省長ニ提出スヘシ

一、前掲期間內ニ林場權ノ審定申請ヲ怠ルトキハ林場權整理法第三條ニ依リ林場權ハ消滅ス

一、詳細ハ所管省公署又ハ興安分省公署ニ付問合スヘシ

康德元年六月十三日

實業部大臣 張燕卿
興安總署長官 齊默特色木丕勒

新版江戸八景（上）
行友李風氏外四氏合作（禁上演）
鏑木平他二氏畫

江戸役者と御殿女中
七三　行友李風

庭下駄をはいて、庭に降り立ち飛石傳ひにやつて來たのは、泉水に臨んだ築山の上のあづまや……。

先に立つた菊路が、その中へはいらうとしたとき。

『兄上！』

ふいに、鋭く叫んだ弓之助……。

『はい――』

と答へて、ふり返つたその時、拔く手も見せず。

『エイッ！』

と、裂ばの一聲、手速の切ッ先……。

『あれッ！』

と叫んだときには、左の肩先から胸板かけて、袈裟なりに斬り下げられた菊路。

――なにを遊ばす。

と、問ひ返す、言葉も、聲にならず、仰のけざまに倒れんとしたとき。

『不屆き者めが！』

弓之助の口が叫んで、つゞく二の太刀は、倒れかゝつたまゝの菊路の首を、斬り落してしまつた……。

血は、あづまやの柱に散り、床にあふれて、物凄ましいばかり。

弓之助は、懷紙をとり出し、刀の血を押しぬぐふと、パチリと鞘に納め、兩手をのばして抱きあげた菊路の首級。

はつたとにらんで。

『家名を汚した不所存者ッ！』

につくき奴ッ！』

といひさしたが、自然に襲る涙。

『とはいひながら、天にも地にもただ一人の妹。……この手に掛ける苦しみは如何ばかりか。……これ！菊。わけをいはずに死……』

手にかけたは兄の情。佛事に事よせ、御先祖代々御兩親のお位牌に禮拜させたのも、また、兄の情ぢや。――兄妹わかれの盃まで遣はした上からは、恨まず、迷はず成佛いたせ……』

はふり落つる涙の下からくちずさむ念佛。……

しばしは、瞑目して、心の亂れを沈めてをりましたが、やがて、聲をはり上げ呼び出すと、

『藤十郎！　藤十郎！』

やがて、庭先にあらはれた藤十郎。かうしたことが出來してゐやうとはしらないから、驅けるやうにしてやつてまゐりましたが、近づいた四五間手前。――

一目、この場のありさまを見ると。

『こ、これは……』

あはて、叫びださうとするのを

『これ！　靜かにいたせ』

弓之助、涙を納めた聲で、靜かに止めました。

『……その方には、このやうなことをいたした弓之助が、發狂いたしたかのやうにもみえるぢやらうが、氣はたしか。……これには仔細があることぢやが、その方には申せぬ――』

涙をこらへての弓之助の聲に、藤十郎は、暗然、爲の正される思ひ。

『拙者は、これより、首級を持つて參るところもあれば、その方は、妹の死骸を部屋に運んで、病氣の體につくろひをけ。――世間體もある故必ずく、騷ぎ立つてはならぬぞ――』

『は――』

用人にいひをくと、部屋にとつて返した弓之助、衣服を改め、菊路の首級を白布に包むと、これを小脇にかゝへ、玄關先に立出でゝ。

『平作！　鳥を申しつけい』

◇○

金曜　丁巳　友引　閉　張宿　六月十五日　舊五月四日

● 一白の人　滿山紅葉の錦を以て飾られし如くに美々し　丙と丑と寅が吉

● 二黑の人　家事は程好く采配を振ひ他事に心移りすな　丁と坤と癸が吉

● 三碧の人　身心を落付け一意家業に勉むべき日移轉凶　乙と辛と乾が吉

● 四綠の人　家業益優勢を加ふべき日福祿大に加はらん　乙と丙と丁が吉

● 五黃の人　人の爲めに盡せば大に功あり自分事は失敗　巳と申と癸が吉

● 六白の人　面倒なる事の起り勝ちにて一向埒開かぬ日　丙と癸と寅が吉

● 七赤の人　誹謗を受け擯斥せらるゝ行動を戒しむべし　乙と丁と壬が吉

● 八白の人　自他共に苦境に立つべき日共同事には注意　巽と丙と坤が吉

● 九紫の人　小春日の和やかなる氣分に浸るが如く平穩　辛と亥と壬が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行

×印二三等船客設備船
▲印廣島寄港
（午前十時大連出帆）

船名	日
扶桑丸	六月十六日
はるびん丸	六月十八日
うらる丸	六月二十日
×たこま丸	六月廿二日
うすりい丸	六月廿三日
ばいかる丸	六月廿五日
▲×志あとる丸	六月廿六日
香港丸	月　日

切符發賣所

滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所

船車通絡切符（往復切符は汽車二割引、汽船一割引、通用期間三ヶ月）

大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月）

專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二二一六番

揮發油、石油
輕油、車軸油
機關用油、鐵道用油
自動車用油、壓搾機用油
螺旋用油、床掃除用油
モビール油、グリース
各種植物油、其他

陸海軍鐵道省指定工場
丸善礦油會社
代理店
泰和洋行
新京祝町二ノ四
電話三四六六番

辯護士 沼田勇法律事務所
入船町四丁目廿九ノ二
電話二一一四七番

牛乳は健康の素
牛乳は三宅

品質第一

健康の要素の凡てを含有するは牛乳の他にはありません……!!

皆樣の牛乳の御用命は
三宅牧場
電話二〇八八番

今夏流行新柄
豐富着荷陳列
村岡呉服店
吉野町二丁目
電話二一一二四番

襖製作
高級表具全般
窓掛・ブラインド
椅子張材料

◀特許萬代襖製作
増三洋行
新京ダイヤ街永樂町二丁目
電話二七四五番取次

ダイヤ街
玉屋
電話三一八一番

松風濾水器は

特殊な素燒陶管で濾水するので他の藥品や砂、石綿を用ひた濾水器の樣に取扱ひが面倒でありません

上圖は家庭用二吋の濾水器を水道栓に取附たもの

二吋	金二十三圓也
三吋	金三十圓也

共料附取

◆◆どんな濁水でも一度の濾過で實に透明な清水になります

一度の濾過でコレラ、赤痢、チブス菌を完全に除くことが出來ます

◆各御家庭の炊事場に御備へ下さい皆樣の御健康を絶体に保證します

◆學校、官衙、旅館、料理店、其他公共團体の集合所に御奬め致します、冷たい水を安心して飲めます

◆病院、藥局などでは之れから蒸溜水の代用水が得られます

松風工業株式會社滿鮮總代理店 泰平洋行（本店大連）（支店奉天）

特約店
新京　東亞號藥房　電話三四七六、二六〇二
公主嶺　足立東亞藥房　電話六四番

帝國發明協會金牌受領
帝國發明協會有功賞受領
滿鮮軍經理部賞狀受領

蒙各界御指定御採用

宮崎組新京出張所
新京祝町二ノ廿二
電話二一四三番

新京にも
東京氣分の嬉野へ

料亭 嬉野
新京三笠町三丁目
電話三八三〇番

東京へ御出の節は是非

廣い庭園、靜かな離れ、家にや小座敷、大廣間感じのいゝこの家で皆樣の御來遊を御待申して居ります

駒込神明町第一の待合
嬉野本店
電話（小）六二二二番

直扱の運搬は――電話三八七八番へ!!

海陸運送
建築材料運搬
引越荷荷造
市內運搬

丸正運送店
新京三笠町四ノ五
電話三八七八番

家具と建具

家具建具
室内装飾
陳列設備
設計製作

幸昇號工作所
新京祝町五丁目十四
ミス新京カフェー東入
電話二一一六一番

外交販賣員一名入用（市內要保證人）

的表代の岡島靜德
會賣即列陳台鏡

和行百貨店
平本洋行
新京日本橋通
電二一五八番

皮膚科、泌尿科
外科、性病科

●診療時間●
自午前九時至午後五時
日曜祭日午前中

同仁醫院
富士町三丁目
電話二六〇六番

タイプライター印書
飜譯●●●文章立案

新滿社
新京日之出町一ノ十六
電話二三八七番

財產保護に保険と金庫

金庫鋼製家具ハ再度天覽賜
旭金庫

保険ハ日本海上、豊國、サン、ニユージランド、明治生命第一徵兵

新京東五条通
權太商店
電話二六三六〇九番

蠅除青網
多數入荷
御用命はお早く!!

虫下しデー
本日は皆さんマクニンを服みませう

錠劑　三十錠・七十五錢・一円三十五錢
ゼリ　二十錢・五十錢・一円・二円
糖衣錠　十錢（大人一日量）

12

水性塗料の權威
カセイン
理想的立體塗料
カセインテックス
諸官省御指定品

岩城塗料製造株式會社
代理店
大信洋行
電話三七〇八・二五二三番

新しい品質第一主義の牧場が生れました!!

多年經驗ある獸醫の精密なる監督に依り最も安心して飲める牛乳

●品質第一新鮮牛乳
●完全蒸氣消毒濟
●全乳一合五錢

端書で御申込み下されば……直に配達致します

大同牧場
新京西三道街五一
獸醫師 柳川吉美

食道樂
新築！御氣持よき御座敷
そして御氣輕な……
みよし
人船町四丁目十九
電話四八八八番
（新京百貨店横入）

をつな　緩料理
ついでも　御入浴の準備ある

御料理 竹麵家
梅ヶ枝町二丁目十ノ二
電話三七三四番

斷然ペーチカ界の王

特長
合理的で火力強大!!
燃料節約!!
築造費低康!!

新京永樂町四丁目五番地
高山式ペーチカ
電話二六四二番

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
本紙定價 一部五錢 一ヶ月一圓
郵稅 一ヶ月十五錢
廣告料 普通一行 一圓三十錢 特別 二圓五十錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一 電話三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 谷啓二郎

藏本事件

國民政府外交部の發見に至る迄の經過

下山を勸めたがきかなつたと

不誠意極まる發表

【南京十三日發國通】總領事館當局は藏本氏を收容し記者團其他の面會を絕對拒絕し、同氏の健康恢復を俟つ事になつたので同氏より直接何事も聞く事を得ないが、國民政府外交部では發見に至る迄の經過につき非公式に左の如く語つた

警察では九日總領事館より藏本氏失踪の通告を受けると共に直ちに凡有る手配の下に搜索を行つたが本日午前九時陵園附近の張某より手配の寫眞に酷似せる人物が水を呑みに現れたとの通告があり、直ちに署員二名を派し搜索の結果、明の孝陵後方で精神に異狀あるらしき蓬頭垢面の男を發見したが、その云ふ所は支離滅裂、態度頗る怪しかつたが藏本氏の寫眞と照合せし處全く符合したので言葉を盡して下山を勸告した所藏本氏は中々承服せず再三の勸告で漸く午後二時過ぎ下山入城した

支那側の不誠意に

在留日本文武官及び民間激昂

解決は一層困難か

【南京十四日發國通】藏本副領事事件は本人の生存判明により一轉機を來したが、如何にして失そう五日の後忽然として南京郊外に現れたるやは依然謎であり、藏本氏は領事館歸還後も疲勞のためか著しく精神錯亂狀態にあり、總領事館では同人の精神鎮靜のため百方手を盡し加療中の有樣である、然るに奇怪なるは支那側の態度で、同氏を正午過に發見しながら直ちに我總領事館に通知せず、意識不明瞭の同人を强制的に南京警察廳に連行し其精神錯亂狀態を利用して長時間の聽取をなし加ふるに外交部より我總領事館への正式通知に先立ちロイテル通信特派員たる支那人に對し、藏本氏の會見を强要し、其精神異常狀態に乘じ支那側に有利なる陳情を誘導し之を廣く列國に發表せしむるなど支那側態度には不可解なるもの多く、事件解決の爲協力する誠意なき事が完全に暴露された、玆に於て我在留文武官民一同はこの支那側の不誠意に對して更に激昂の情を新にしてゐるため事件の解決は一層困難を來すのではないかと觀られてゐる

夢枕に立たず

生存を確信して居た

藏本副領事生存の第一報に

ゆき子母堂歡喜

【大阪國通】行方不明後生か死か其安否を極度に氣遣はれた藏本副領事生存の第一報を齎して阪神沿線の親戚黑川武次郎氏宅に母堂ゆき子さんを訪へば、玄關に出た令妹みつえさんは「生きて居て、本當ですか」と先づ喜びの第一聲を擧げ、奧の間に馳け込んで母堂に傳へる、愛息の安否を案じ思ひ老の目をしばたゝきゆき子母堂は老眼に嬉し淚を浮べ乍ら語る

今日も武次郎さんから「英明は（藏本氏のこと）死んで居る、諦めねばならぬ」と聞かされて居たのです、然し私は今日迄英明が夢枕に立たずに居るので必ず生きて居る事と確信して居りましたが此母の確信は判つきりと當つて英明は生きて居る、こんな嬉しい事はありません

ゆき子母堂は又しても溢れ出る感激の淚をそつと拭ひ事件以來の憂鬱な氣分を一掃して朗かに輝き夏の夕日に明るかつた

藏本事件と

大公報論說

【天津十四日發國通】十四日の大公報は藏本事件に就いて左の如く述べてゐる

藏本氏は十三日午後明の孝陵で發見され、その失そうの原因は自殺を圖らんとしたもので支那側に何等責任なき事が立證された、日本の新聞通信社は未だ眞相判明せざるに第二の中村事件第二の杉山事件の如く騷ぎ立てたが、吾人は斯る事件に就いて日本側が先づ善意の解決を下し輕々と所謂斷然たる態度等の文字を用ふる事なきを切望する

任擢度局技士（委任二等）　入江新吾
　　　　　　　　　　　　　渡邊清彦
各通
任擢度局技士（委任三等）　箕田悟
　　　　　　　　　　　　　福澤龍登
各通
司法部屬官　雙川喜文
同　白石吉男
同　岩崎二郎
同　肥後正樹
司法部民事司轉勤を命す（各通）
司法部屬官　竹下佐一郎
司法部刑事司轉勤を命す

歸國を前に

齋藤大使ル大統領と會見

【ワシントン十三日發國通】駐米大使齋藤博氏は愈々來る二十六日ワシントン出發東京に赴くこととなつたが出發に先立ち十三日ルーズヴエルト大統領を訪問、歸國の挨拶を述べた會見後齋藤大使は語る

今回打合せの爲め本國へ歸ることゝなつたのでル大統領にお別れの挨拶を述べたが大統領は特に帝國政府に對する全米國民の善意を通達する樣要請された

近く來京の米國記者

現狀を調査

ニューヨーク、ヘラルド、トリビューン記者兼米國地理雜誌記者ウイリヤード、プライス氏は先般來滿、目下大連滯在中だが近く來京の筈である、氏は滿洲國の現狀記事並に寫眞通信をなし、尙ニューヨークの「アジア雜誌」に對して特に依囑されて滿洲國の教育機構並に計畫の記事を送るものであると

滿洲國辭令
垣內主稅

シャムから

日暹大親善團近く來朝

【東京十四日發國通】友邦シャムから日シャ兩國の上に劃期的と稱せられる大親善團が近く來朝することゝなつた一行の顏觸れは前鐵道大臣ピイアシイシチカー氏を團長とし經濟、商工、農務、鐵道、警察各當局の一流人物を悉く網羅してゐる、一行は七月上旬高野山に開催される汎太平洋佛教靑年大會に臨席するが滯日期間は約一ヶ月半の長きに亘り、七月卅一日門司より乘船歸國の途につく豫定である

岡村參謀副長

第六旅團長に榮轉

後任は板垣征四郎少將に內定

東京中央部からの情報によれば陸軍では關東軍の滿洲における治安工作は既に終り今後は專ら國內政治、產業の工作に主力を注ぐ必要に迫られたのと、就任以來既に二年に及ぶ岡村參謀副長に當分慰勞の意味をも兼ね閑職を與えることとし金澤第六旅團長に轉補せしめることに內定した、後任には滿洲事變以來主として奉天にあつて活躍功績を殘し、これまた慰勞の意味で目下參謀本部附たる板垣征四郎少將を轉補せしめることに既に內定、右正式決定發表は來る八月の定例陸軍異動を待たず本月末或は來月早々行はれるものの如くである

順調進行する

熱河省警備軍の改編

【承德國通】建國以來黑龍江省平定の爲張海鵬將軍に依つて編成された軍隊は滿洲國建國以來兆遼警備軍となつて四兆、兆昂附近の治安維持の任に當つてゐたが、大同二年春熱河作戰行はれるや前敵總司令張海鵬上將に屬して熱河省內に入り、其後省內警備のため駐屯し、張海鵬上將を警備司令官として本省警備軍となつたものであつて、熱河出身の兵士は殆んど皆無であつたが、今月始から一大改編を行ふ事となり、大多數の兵士は農繁期を前にして相當の旅費手當を支給され故鄕に歸る事となり、農商の業に從事する事となつたが、省內よりの新採兵も頗る順調に進捗し今月末迄に完全に改編される事となり愈々充實する事となつた

自動車に泥除けをつけろ

一張羅生

一、日本の何處の都市に行つても自動車に泥除けが付いて居りスピードの制限が雨天には行はれるのに道路の惡いので有名な滿洲殊に新京に兩者共に行はれてゐないは何の理でせう

二、日滿大官を乘せる運轉手諸君が一度でも雨の日の新京を步いた程の人なら泥除位付ける公衆道德心位生ずる譯だし又人の前位スピードを落す位の親切氣もあつて然る可きではないでせうか

梅雨期に向ふ新京當局者の御一考を請ふ

乘つてゐる人の品格にも關る事と思はれます

三、後から來た自動車が折角苦心して步いて行く一張羅を遠慮柄杓なく泥をはね飛ばして行く

乘者の大官各位ならいざ知らず我々服の着換もなく又其服の乾くのを待つて出て行かねばならない、（一張羅を着て急用の時等一入です）車上の人に一瞥も呉れずボヤボヤ步いたり馬車で行くからだと云ふ心はない事は勿論ですが煙草をふかしてゐるなぞ、もう少し親切氣があつて運轉手に注意しても然る可きでせう

讀者の聲
投稿歡迎
中傷はとらず
紙上匿名は可なるも一應住所氏名の御知らせを乞ふ

タイス特使

新京訪問中止

白國新皇帝卽位に際し日本皇室へ派遣された特使タイス氏一行はその歸途滿洲國視察訪問の途新京へも來訪の豫定であつたが、便船その他の都合上急に豫定變更新京訪問は中止となつた

政民政策委員會合

政策協定を協議

【東京國通】山本（條）山本（悌）兩氏の政民政策委員懇親會は十三日午後六時會合、政友側前田、島田兩氏等、民政側松田、俵の幹部連出席、政策協定促進を協議し成可く早く第二回の協定委員會開催に意見一致し其の日取りは若宮大麻兩黨幹事長に一任、政局は極めてデリケートな狀態にある故突込んだ話も出ず八時散會した

山東鑛業配當復活

今期は五分

【東京國通】山東鑛業は十三日重役會を開き、今期配當を五分とし、昭和三年後の無配當から初めて配當復活した

滿洲國々勢調査は人と土地、農業だけ

＝向井國務院統計處長語る＝

國務院統計處では既報の如く明年度の豫算に二百九十萬圓を請求、これによつて滿洲國の現勢調査を行はんとしてゐるがこの調査は日本の國勢調査の如く人口のみに限られず全般的のもので各方面から相當重大視されてをり右について向井統計處長は語る

ある一部についてはよく調査されてゐるものもあるが全般的に滿洲の國勢を知るものを探るやうなもので

＝資料＝は何にもない狀態でこれは闇夜にものを探るやうなもので到底今後百年の大計を樹てるわけにはゆかない、自分としてはこの調査は最も緊急を要する調査で而もあらゆる行政の根幹をなす重大なものと思つてゐる、二百九十萬圓くらひな費用では勿論目的の百パーセントを期することは出來ないが、よしこれは捨石となるにしてもこゝ數年のうちには必ずやこれを基礎として完全なものが出來上ることを信じてゐる調査上最も困難なものは人と土地の調査でその他は產業方面についてみても主なものは農業と牧畜くらひなものであり別に電氣工業瓦斯工業化學工業などがあるでなく、商業にしても大部分は小資本によるの自給自足のもので大資本によつて外國を相手のものは少く、又勞働問題にしても

＝苦力＝の出入くらひなもので眞の勞働問題にふれるやうなものはないのである、林魚業にしても交通にしても教育にしても皆然りであると思ふ、然し人と、土地と、農業はかなりの調査日數と勞力を要するものと思はれてゐる

蟹工船二隻

又もソ聯軍艦に拿捕

【東京十四日發國通】十四日北海道廳より農林省に達した情報に依れば、十三日午前日本の蟹工船二隻がカムチャツカのロカッカ沖の東方二十哩の沖合でソ聯軍艦の爲拿捕されたとの事である、詳細は監視船を現地に派遣急行せしめたが、過般來日ソ間にこの種不祥事が頻發し、今尙未解決の問題も殘されてゐる折柄、又復斯る問題の惹起は頗る遺憾とされてゐる

馬占山騎兵第十師長に就任か

學良の斡旋で

【山海關國通】最近種々噂を蒔いてゐた馬占山は將介石より五萬元を得て米國に遊ぶべく傳へられてゐたが、六月十一日當地に入つた情報によれば、馬は近く河南、開封一帶に駐屯してゐる騎兵第十師々長たる舊日新と連絡し共同一致することゝなつたが、現在、豫、鄂、完の三省勦匪副司令たる張學良は當の馬を騎兵第十師々長に、檀を副師長に任命する意向を有し、既に中央政府にその編成替へを申請し居り、一方蔣介石にも同意を求めて居るので近く實現するものと觀られてゐる、尙檀は馬の舊部下であり該師の幹部は殆ど馬の舊部下であると

米新型巡洋艦

部內の反對で建造中止か

【ワシントン十三日發國通】米國政府は來る一九三五年より三六年に至る年度に於て八吋備砲一隻、六吋備砲三隻、都合四隻の一萬噸巡洋艦を建造し內一隻には飛行機發着甲板を裝備し、造艦技術上に一新期を劃する意氣込みであつたが、右新型大巡洋艦に對しては米國海軍部內に相當强硬な反對意見が出てゐるもの如く、スワンソン長官は十三日新聞記者團との會見で左の如く言明した

飛行機發着甲板付六吋備砲巡洋艦の建造に就ては海軍々令部はもとより、海軍將校の大半が擧つて反對して居るから新型巡洋艦建造の計畫は廢棄されるかも知れない、最近ロンドンからの情報では一九三五年の海軍縮小會議に於て英國政府が海軍航空力の縮小を提案するであらうと言はれてゐるが米國政府が右提案に就て如何なる態度に出るか未だ判明しない

松村大尉着任

關東軍參謀部第四課の志村大尉の後任前野砲兵學校教官松村秀逸大尉着任十四日第四課弘報室で在京記者團と挨拶を交換した

友鶴遭難に鑑み

驅逐艦の復原力を改修

【東京國通】艦艇性能の調査委員會は友鶴の遭難に鑑み水雷艇以外の艦船の性能も調査中のところ、第一次補充計畫に屬する驅逐艦十二隻は復原力の改造若くは設計變更の必要ある點が發見され、既に進水を終へた初春、子日、若葉、初霜、有明、夕暮、白露、時雨、村雨、建造中の夕暮、設計終了のものと共に未だ起工せぬ三隻は設計を仕直し建造する筈である、右改裝費は繼續費增額として明年度豫算に計上の意向である

中銀週報

自康德元年六月三日
至康德元年六月九日

紙幣發行額　一〇四、八〇八、二一八四一〇
準備　八〇、七九、七四〇〇一
保證　四四、三二八、五三六〇〇九
鑄幣發行額　一〇、四八〇、五九七〇一四

金融合作社講習生

彩票抽籤見學

目下財政部に於て講習養成中の、金融合作社理事候補者廿四名は、村井講師に引率されて十四日午前九時城內三道街總商會樓上に赴き、同十時から行はれた第三回福民獎券抽籤の模樣を見學した

吉林北山廟會に不穩ビラ

【吉林國通】吉林名物北山の藥王廟祭は去る八日より十日まで開帳され參詣人一日平均十數萬に上り正に殺人的雜鬧であつたが、最後の十日正午頃藥王廟附近に於て反滿抗日の檄文を撒布せんとする一滿人あり、警戒中の警察廳特務が逸早くも發見、檄文を押收すると共に件の怪漢を逮捕せんとしたるも人波に紛れ何處へか逃走したので惜くも長蛇を逸した、警察廳では尙も引續きその所在搜査中であるが右怪漢は豫て吉林潛入の噂ある不逞分子の一人とも觀られてゐる

十河理事

殿下歡迎諸員を招待

秩父御名代宮殿下御來京御滯在中各方面に亘つて援助をした各學校長、各區長、驛長、各區（鐵道關係）長その他四十餘名を滿鐵十河理事は大和ホテルに十五日午後六時から招待して勞を謝すると

人事往來

△秋山參謀（關東軍參謀部第四課長）十四日夜行で大連へ

偶語

頭道溝筋の遊園地計畫は、計畫としては大したものではないが、現在の新京には最も必要な施設の一つとして、その實現が期待される▼從來材料置場又は塵芥の棄場として顧みられなかつた、あの空地がたとへ整理されるだけでも效果があり、更にこれを綠林化することは、より市街美を添へることにもならう▼が、本年度僅か二千圓そこらの少額では、折角の名案も大した期待がかけられず、更に來年度に待つよりほかなく、それも一萬や二萬の經費では思ふやうな施設は全く覺束ない▼この際、國都の名にそむかぬ唯一の近代的遊步地として、思切つた大計畫が頭道溝暗渠間題と併せて最も必要事だ▼暗渠設置については今までいろいろ世間の話題に上り、最近にもあり有志の運動があつたやうに聞いてゐるが、遊園地計畫よりも一步進んで、この問題の解決が根本的で、差迫つた問題である▼滿鐵がたとその經費關係から、實現不可能として、このまゝいつまでも現狀で置くことは、國都の體面からいつても、到底許されない、この際何とか確立した方針のもとに、早急實現を期すべきだ

天氣と氣溫

天氣 南の風曇
氣溫 最高二十三度 最低十一度
日出 前三時五十五分
日入 後七時二十三分
月出 前六時二十二分
月入 後九時四十六分
滿潮 前…
干潮 後…

面目を一新する驛前廣場
和泉町から日出町にかけ一直線に
花園は半分になる
驛前交通難は一掃されやう
近く工事に着手

現在の新京驛前は國都の玄關としてはあまりに狹すぎるので滿鐵では廣場の擴張を計畫してゐたがこの程和泉町から日出町へ一直線に驛前の花園を中斷し驛に面した花園の半圓だけを壞して廣場を擴げることとなり近く工事に着手するはずで從つて擴張の曉は驛前の花園は半圓となるわけである

滿鐵の運動會
假裝行列を繰出す
きのふ打合會を開く

滿鐵運動會はいよいよ十七日西公園で行はれるが地方事務所では當日の盛大を期し、更に明朗を齎らすため競技の合間に假裝行列を繰り出すとその打合會を十四日午後一時から假裝行列計畫準備委員會を開き、神崎委員長を始め各係長、各主任、關係者が集り審議を凝らした、特にその具体案は他軍に極秘にしてゐる

ハルビン散策團
あす出發

十六、七兩日の休暇を利用してハルビン散策團をツーリストビューロー新京案內所主催で募集し十四日で申込を締切つた申込者は十四日までに三十四名の多きに上つた一行は十六日（端午の節句）午前八時三十分發でハルビンにゆきハルビン一泊車中一泊で十八日（月曜日）午前七時歸京の豫定

職業補導部廳舍
けふ地鎭祭

既報、軍職業補導部新廳舍地鎭祭は十五日午前十時半より新京特別市北安路で擧行する事になつたが新廳舍の建築概要は左の通りである

一、坪數
イ、建坪數　七四五平方米三八五
ロ、延坪數　二〇三四平方米三八八
二、建物屋上の高さ
イ、最高部の高サ　一四米
ロ、一般軒の高サ　一一米
三、家屋の構造
イ、煉瓦造三階建一部
ロ、二階建及地階附階上床鐵筋コンクリート造
四、竣工昭和九年十月十五日の豫定

十六日は
滿洲國官廳休業

十六日は舊暦の五月五日（端午の節句）に當るので滿洲國政府關係の諸官廳は當日休廳する

朱家城子警官
分駐所開所式

萬寶山署管內朱家城子に新に設けられた朱家城子分駐所の開所式は十八日擧行される

新京鐵事
夏家河子行割引を本社に申請

恒例により新京鐵道事務所では今夏も夏家河子海水浴場行五名以上の團体運賃割引を本社に左記の通り申請した

一、期間七月二十日より八月末日まで
一、乘車券通用期間乘車券發賣の日から十二日間
一、發賣驛、鐵嶺、開原、双廟子、四平街、郭家店、公主嶺、范家屯、新京各驛

割引額は未定（昨年は三割引）なほ宿泊所は夏家河子水明館として團体宿泊料を通用する

大毎舍の美擧
映畫入場料廿五圓を忠靈塔建設費とし本社に寄託

大阪毎日新聞東京日々新聞の新京販賣店大和舍主田中勘助氏は十四日午後本社を來訪、先に、秩父御名代宮殿下御訪滿の東京御出發から大連御着引きつゞき新京御着後に於ける御動靜を大毎活動撮影班が謹寫したものを商業學校室町小學校等で上映した際場內整理料として入場者から徵收した五錢宛の下足料金二十五圓をそのまゝ忠靈塔建設寄附金に加へられたしと本社に寄託した

河本理事
慰勞の招宴

秩父御名代宮殿下御來京に伴ふ慰勞のため新京駐在河本滿鐵理事は十四日午後六時半から曙で高山警察署長、四戸鄕軍分會聯合會長、橋口市政公署總務長、重住國都建設局水道科長、大原地方委員會議長の諸氏を招待、主人側から地方事務所荒木、神崎正副所長、鐵道事務所芳賀所長、中山庶務長、高澤驛長、地方事務所庶務地方、土木、建築各係長ら出席して宴を張つたが、更に十五日午後六時半から開花で各區長、警察係主任、各學校長、鐵事各係長その他三十一名主人側から地事各係長らも出席して盛大な宴を張るはず

福民奬券
五籤當彩番號

□五彩（四十八本）

一一六五　二五五一　四五六九　七四七四　八七三九　一一六六一　一三七五五　一五九二六　一六七三六　一八七九七　二四一七三　二五一二八　二六七三三

一四〇三　三七四四　七四三一　八〇七七　一一三二八　一一七八三　一五一一一　一六四二六　一七〇六五　二一七三・　二四六五五　二五八一四　二七二五九

二九〇七一　三三七一〇　三五二一三　三五五六六　三六二七八　三八〇一九　四〇三五八　四三九四七　四四五九五　四六〇九八　四九〇一一

三〇六三三　三四一八二　三五五〇九　三五九七一　三六五三四　四〇三一二　四三七五一　四四三九一　四四九五五　四六七一二　四九〇三四

森岡天涯氏
きのふ講演

新京高女では十四日午後一時から同校講堂で森岡天涯氏の講演を全校職員生徒一同聽講した

十八日に
齲豫防の講演と映畫

かねて延期中であつた新京における六月四日の齲齒豫防デー行事は來る十八日午後八時から西公園において新京齒科醫師會主催で口腔衞生講演會及び口腔衞生に關する映畫その他五卷を映寫する

協和會の宣撫班
鄧鐵梅逮捕を宣傳

三角地帶にあつて暴虐の限りを盡した鄧鐵梅逮捕を機會に東邊道協和會宣撫小委員會では一般民衆及び匪賊に鄧鐵梅逮捕の眞相を明白にし、逆賊必滅順天安民を自覺せしめるため本月廿日より三角地帶一帶に亘つて移動宣撫班を組織し宣撫工作を實施する事となつた

花子サンが
赤ちやんを生んだ
可愛らしい牡牝二匹の鹿の仔
名前は秩父、康德か

吾等の西公園でお馴染の動物園の鹿君のおうちでは思ひがけなくも秩父宮樣ご來京第五日目の十日夕方お芽出度があつた、西公園南隅「千鳥橋」脇の ＝鹿君＝ の家族に「花子」といふ本年とつて六歳の若奧さんがあつた、昨年八月ごろから姙娠中で靜養してゐたが十日の日は朝から小屋の中に入つて一歩も外に出しなかつたが、午後氣遣つて見廻つた王動物係が小屋をのぞいたら圖らずも花子サンが牝と牡と二匹の赤ちやんを產んでゐた、鹿の二兒は世にも珍らしいといはれてゐるのに西公園の花子サンは係員も知らないうちに安產、芽出たしめでたし母子ともに健在でこのごろは每日乳房にさがる朗かな二兒の鹿の仔が交つて來客の目をひいてゐる、母親花子サンは一昨年馬占山討伐の際平賀將軍がチチハルから持ちかへつて當公園に寄贈された新京には由緒深い鹿である恰度あすが名づけ日にあたるので吉田公園主任は赤ちやんの名前を盛んに思案中だが多分秩父宮殿下のお名を頂いて一匹は「秩父」他の一匹は「康德」と ＝名命＝ するであらう、仔鹿の身長は牝は一尺二寸、牡は一尺五寸餘り（寫眞は花子サンのいやがる產屋に忍び入つて本社寫眞班のカメラのいたづら）

頻々として
女學校寄宿舍の書留紛失
ボーイを目下取調中

新京高等女學校寄宿舍生に家族から送金して來た書留が本年五月以來數回に亘つて何者かに竊取されてゐるので學校當局で極秘に內査を進めてゐたが犯人を突止めるにいたらず當局では右の旨新京署に屆出た、同署では事件の內容を調査するとともに十四日池田刑事部長、日高刑事が大活動を行つた結果犯人は內部の者とにらみ遂にボーイ某を引致し目下嚴重取調べ中である

學校當局は語る

右盜難事件につき學校當局では語る、寄宿生の書留はいづれも學校事務所に配達されてゐるのですが、本年五月ごろ生徒の家族から送金された小爲替が竊取されたので內査を進めてゐる內二回三回と竊取されたので不審を抱いてゐる內某女教諭が鄕里に二十圓の爲替の送付方をボーイに依賴したがその爲替が到着してゐないのでボーイの所爲とにらみ取調をしたが自白をしないので遂に警察に屆出た次第です

數日來の豪雨で
通遼方面三四尺增水

數日來の降雨で通遼、錢家店方面の增水三、四尺に達し、十三日以來交通杜絕、住民の不安は昂まりつゝある

教習警士卒業式
十八日に延期

滿洲國第七回教習警士三十名の卒業式は十五日擧行されるはづであつたが都合によつて十八日に延期された

教導隊の精銳を
城民歡呼して迎ふ

【吉林國通】濛江縣本田參事官一行遭難に接するや八日直ちに之が救出並に討匪に出動せる吉林軍教導隊の精銳〇〇〇名は黑石鎭及朝陽鎭の兩驛より下車、勇躍前進を開始、行く行く敵匪を搜査しつゝ躍進を續けてゐたが、通信あり教導隊は十日午後遂に濛江縣城に入つたが、縣城包圍體形をとつてゐた匪軍は早くも遁走したので、即時警察隊と協力、共匪の追擊に移つた、尙問題の本田參事官及び大橋、大杉、藤原各指導官は確實な情報なく、安全といふ中にも一脈なは安否が氣遣はれてゐたが、教導隊を歡呼して迎へる城民の中に右四日系官吏も元氣な顔を見せ石黑教官長の手を握りしめ甦生の歡喜にふるへる劇的光景を呈したとある

記事訂正

十四日附朝刊八千代館主瀧竹三郎氏談話中二十七サイ、二十五サイとあるは二汁七榮、二汁五榮の誤りにつき訂正

東洋モンロー主義を目指し
日滿青年倶樂部生る
甲府青年を迎へて具体化

既報、日滿青年懇談會は十四日午後二時から協和會會議室で協和會理事長張實業部大臣阮國都建設局長、馬市政公署教育科長、山口中央事務局次長、小澤、小川協和會委員、滿洲國政府各部滿人青年官吏、鐵路局員等列席の上催されたが開會 ＝劈頭＝ 張大臣の挨拶あり、終つて甲府青年倶樂部青年に張大臣より記念品が贈呈された續いて山口次長、阮局長以下各自の隔意なき意見開陳の後懇談に移つたが、席上張實業部大臣から日滿青年提携、東洋平和確立を意圖する日滿青年倶樂部結成の提唱があり全會一致の贊同を得て愈々東洋モンロー主義を翳す滿洲青年國民外交機關「日滿青年倶樂部」は生れることとなつた、同倶樂部は東洋を愛し、東洋を護る日滿青年の純眞な精神的結合であつて、青年の熱誠と純情を以つて滿洲國建國に貢獻し社會を指導する機關であるこれが ＝結成＝ には協和會山口中央事務局次長少澤小川兩委員の諸氏が中心となつて張大臣阮建設局長の指導を得て準備を進めることになつてゐる、甲府青年倶樂部青年の使命はこれがために一層有意義となつたと各方面から喜ばれてゐる

明大野球チーム
ハワイ遠征

【東京國通】明治大學野球部岡田監督　近藤マネージャー以下廿名のハワイ遠征チームは十四日午後零時半東京驛發橫濱に向ひ、三時橫濱出帆の秩父丸で華々しく鹿島立した一行はハワイ大學、朝日日本人クラブとの試合を爲し、八月一日歸京の豫定である、尙第二軍の上海遠征も七月中旬に出發と決定した

秩父御名代宮殿下
北陵に御成り
閻奉天市長御說明申上ぐ

【奉天國通】十四日午後北大營戰跡を時余に亘り御見學遊ばされた秩父御名代宮殿下には菱刈軍司令官、林主席隨員沈宮內府大臣その他隨員以下扈從の ＝人々＝ を從へさせられいさゝかの御疲れの御模樣もなく自動車にて同四時北陵參道ガード假驛を御出發舗道に敍したる坦々たる路を自動車を連ねて、ゴルフリンク、東北大學跡元張學良別邸前を御通過、定刻四時十五分北陵に御到着遊ばされた、この日紺碧の空高く晴れ古陵の翠松空を摩し松籟絕へざる靜寂の奥津城には朱塗の牌樓毅然として聳へ御名代宮殿下御成の光榮に浴し千古の歷史を物語つて居る、殿下には今日晴れの御說明役の閻奉天市長以下市政公署參事官その他市政公署役員等の奉迎裡に自動車より降り立たせられ、畏くも御會釋を賜ひ後嚴參事官御先導にて閻市長御誘導申上げ御禮謹しく牌樓の前を御通過、前三門より御參入、松の緑も濃き境內の參道兩側に並ぶ獅子、走獸、麒麟、馬、駱駝、象の石獸にお目を止めさせられ ＝更に＝ 牌樓より隆恩門と順次御通過隆恩殿正面右側の御休憩所に御入り遊ばされた、御少憩の後殿下には再び閻市長の御誘導にて正面隆恩殿前に玉歩を運ばせ給へば閻市長は恭しく御前に進み北陵の沿革に就き流暢なる日本語で種々御說明申上げれば殿下には畏くも一々深く御うなづき遊ばされ、それより更に御引返しになり隆恩門横石段を上らせられ內壁に立たせ給ふ、折柄瑞氣をこめた陽光に眼下に見下す碧瓦黃甍は燦然と輝き翠松の間に見へる朱塗の柱、極彩眼を眩らす斗拱、さては巧みなる彫刻など一幅の南畫として淸朝の全盛をしのばすものであるやゝしばし飽かず御展望遊ばされた殿下には閻市長に對し種々御下問遊ばされ、再び後藤參事官の御先導にて ＝樓上＝ より御退出牌樓前にて諸員最敬禮裡に自動車に召され午後五時御機嫌殊の外麗しく御歸還遊ばされた

御名代宮
御答辭
省長午餐會席上

【奉天國通】臧奉天省長主催の午餐會席上秩父御名代宮殿下は左の如き御答辭を述べられた

余は今回貴國訪問の歸途當地に立寄りたるに省長に於いて余の爲この盛宴を催され、各位と會談するを得たるは余の欣幸とするところなり

奉天省は特に多年我國と密接な關係を有し余も嘗て訪ひたる事あり今親しくその後の發展の狀を認め尙當地に於ける貴我兩國の親善愈々厚きを加ふるを觀て慶賀に堪えず玆に盃を擧げて貴國皇帝陛下の御健康と國運の隆盛とを祈る

けふ午前九時十分
愈よ奉天御發

【奉天國通】御滯奉第二日の御多忙なる御日程を終らせられた秩父御名代宮殿下には聊かの御疲れの御模樣も拜されず、誠に畏き極みであるが、明十五日は午前七時四十五分御旅館を御出發遊ばされ、鐵西の關東軍野戰航空廠に御成り遊ばされ、廠の現狀に就き聞召された後約四十分に亘り廠內を御巡視遊ばされ、八時四十五分御出發、奉天驛に向はせられ全市五十萬の日滿市民の名殘り盡きせぬ奉送裡に午前九時十分大連に向はせ給ひ、玆に旬日に亘る重き御使命を恙無く御終了、全滿を擧げて絕大なる感激の裡に海路母國に御歸還遊ばされる御豫定である

皇太子殿下
御降誕恩赦
五、一五被告も近く假出獄か

【東京國通】五、一五事件判決で四年の刑を言渡され豐多摩刑務所で服役中の陸軍側被告後藤映範等は皇太子殿下御降誕の恩赦で未決の百五十日を通算すると八月中旬で假出獄となるので關係方面で右の歎願運動が起りかけてゐる、當局では非常時解消と改心の情に影響を考慮し愼重研究を續けてゐるが、特別の事情起らぬ限り八月末か九月上旬假出獄の恩典に浴するものと觀られてゐる

首都庭球界の
新飛躍を期待
後援會が組織さる

全新京の庭球界を向上し、一大飛躍を期すべく新京体育聯盟軟式庭球部後援會の組織を計畫中だつたが、いよいよ會則その他も決定し大々的に會員の募集に着手することになつた、右後援會の會則によると同會は新京に在住する庭球愛好家を以て組織し庶務部を當分地方事務所社會係に置く會員の會費は毎年最低三圓とし、會員に對しては會員章を交付し、何時でも隨意にコート使用が出來なほ試合ある場合は入場無料としての特典があり、庭球愛好者に取つてはこの上ない福音ともいふべきであらう

鴉片零賣所公營論

島村一民（三）

三、鴉片零賣所公營論

前に述べた如く滿洲國の鴉片に對する政策は滿洲國民の文化の程度に比して多少理想に走り過ぎた槪がある、鴉片の批發處にしても零賣所にしても丁度上手な漁師が金着網を海に敷いて置いて晝寢をする樣に或る程度迄儲けさしてその維持が困難ならざる程度に至つて漸次網を引く樣にせねばならぬ、若し此れが政策上不可とするならば批發處も零賣所も專賣署が全部買收して直營する方が最も妥當である更に專賣所が直營にすれば滿洲國として次の如き大きな利益がある

一、專賣署直營は政策遂行上便利である事

二、台灣や關東洲の如きは日本の一部であるから鴉片政策に多少の間違があつても誰れも問題にしないが滿洲國の鴉片政策は全國的の政策であるから、民營零賣所の如きを存續する時には各國は滿洲國は民間に鴉片の吸飲を奬勵する政策を取つてゐる樣に誤解され易いが公營にすれば此の批難を免れる事

三、專賣署の直營にすれば警察の干涉が少いと思ふ點から自宅に隱れて吸ひつゝある中毒者が零賣所に多く出るから中毒者の數に對する統計が正確に取れる事

四、專賣署直營にすれば經費を節約する事が出來る、例へば新京に四十個所の零賣所があるとすればそれを適所に合併增減が出來るし、吸烟は一個所で出來るから吸烟用の燃料及人件費等を節約する事が出來る

五、現在新京の零賣所は鴉片の品質をよくして御客を多く呼ばうと云ふ營業上の競爭が激しい模樣であるが公營の場合は斯樣な弊害が除かれる事

六、專賣署の直營にすれば零賣所の使用人を督勵して私上の秘密賣買を根絕し得る事

以上の如く專賣署の直營にすれば政策遂行上最も有利であり國際上からも考ふべき問題であるから筆者は特に鴉片批發處及零賣所を公營せよと主張する所以である、若し專賣署が直營出來ない事情があるならば現在の批發處及零賣所を株式會社組織にして鴉片專賣の政策上斯の會社の配當に對しては年八分以上政府が保證するとか云ふ風にしてもよいと思ふ筆者は鴉片に對しては素人であるが感ずる所あり敢へて贅筆を投ずる次第である（終）

海の外から

蛇の皮をドンドン模造

蛇や蜴蜥（トカゲ）の皮靴などの流行が仲々廢たれないので其の原料を天然資源に仰ぐことが次第に困難となつた爲め、米國では必要から近頃大々的模造を試みてゐるこれは普通の羊の皮を蛇皮に變へるので、此の事業に從事する商人が漸增中とあるから、近く我が國のデパートに現れるであらう

ビザンチン王妃の素晴しい腕環現る

古代アラビア文化の淵源、二千四百年前のビザンチン時代のビザンチン王妃の素晴しい腕環が此の程、シリアの遺跡から發掘されたが各種寶石は今だに往年の榮華を物語つてゐる

お馴染のミラー博士 伯林で市民葬

獨乙科學界の恩人國立博物館長オスカー、ミラー博士は去る四月九日八十才の高齡で逝去したが、本月中旬、愈々本式に伯林市民葬を擧行、故人の大戰以來國家に盡した功績を頌彰することとなつた同氏が昭和四年十月、東京に開催された萬國工業會議に來朝したことは未だ耳新しい事である

ビルマの寺院 今秋修造されん

印度聯邦中の最大面積を有するビルマでは十一、二世紀頃盛大を極めた各地の宏大な寺院が大分荒廢仕掛けたので本年九月から修造に着手することとなつたが豫算難で英本國へ泣きを入れるらしい

文藝

詩 夜に想ふ

船津生

この情熱
何處にやらう
あとからあとから
押し寄せてくる此の情熱
×
此の情熱
いづこにやらん
花火の玉に封じて
夜の空高々打上げん
××
此の情熱故に
術も忘れしすぎこしなれば
今日といふ今日を
強く生きねばなるまい
×××
ちゞにくだくる光り
かの玻璃窓に映つるたまゆら
君の御胸に棄てし夢のよみがへれ

伴奏

伴奏はよし我が愛人と
躍る心　熱い唇
伴奏はよし我が友と
二人して逍遙ふ黄昏の曠野
伴奏は我が心
あはれにも弱き悲しいメロデー

憂鬱

求めたくても言へない事がある
淋しくなつて泣きたい時がある
斯んな心では駄目だと氣を取り直す僕ではあるがその頃ぬぐつてもぬぐひきれない憂鬱の幕に術を忘れた僕である

女給の詩

×
今宵も星のかすれて
異國の空にもの想ふ國都の夜は悲し
求めても求め得ぬ心の戰慄に
今日といふ今日
そはあまりにも光映なき孤月故に
來る日每に老ひて
きざまれて來たなげきのいたでは悲し
××

追憶出は走馬燈と消えて
殘るは心の刃
悲しくも失せてゆく青春の香りに
あふるは酒…
まことそはさひしくも
一時の氣なぐさめか…
×××
ともる灯に今夜も歌ひはすれど
心せぬ小唄なれ
涙拭く手にあやしくもふるーは酒持つ手
××××
さしいだす
男の手とる心は涙
ジャズの音に小唄を合せはしても
飛ぶは故鄕へのやる瀨なき思ひ
考ひの父母今や如何にと
……六月一〇日……

夏の詩

めぐりきた夏を
私はせつない心で待つてゐた
夏を迎へて
一切の影がなくなり
生活の苦悶が剝ぎとられ
悲しみといふ悲しみは曖められて
すこやかな生へのいとなみがつゞけられる
樹の葉は青々と生ひ茂り
夏の日射はいかなるものにも
あふるゝなさけをかけてゐる
生活の垢を斯んな日
西公園にでも洗ひにゆくか
その頃
五月よくある砂塵も風と共に
吹きまくるがよい、そしたら
生活の垢を砂塵も共に僕も吹き洗はふから
……六月八日……

強い母よ

松元衛門

おつかさん！
荒い生活の息吹を
リヅムに依つて生きて下さい
幼い頃、ただ譯もわからず
抱きついて寢んで居た頃を戀ふて居る私！
おつかさん！
あなたはつよい人間です……
時偶、わたしは父母を想ひ
強く心で
抱きしめて居るのです
……九六一一……

日日歌壇

石川生

宮殿下を仰ぎ奉りて
すめらぎの
みことかしこみ
わがさとに
宮のおなりぞいとたふとし

祖國の危機と修養團運動に就て（二）

修養團主幹　蓮沼門三

活ける宗教

日本の道

一黨一派一宗一教に偏する事なく、總てを生かし、總てを伸し、一人も亡さず、一人も失はず、天照大御神の御神德を地上に現さんと日夜現人神と生れまして、天業恢弘に御精勵し給ふ　天皇の御誓願に獻歸して、大君の命かしこみその任のまにまに、御楯となりて邊に死ぬ信念、これが日本の活ける宗教であります

□

御空の彼方や、空莫たる彼岸や、具体性をもたぬ宗教客体（天、佛、神等）を讃仰して自己の安心立命を得る事も勿論大切でありませう、人類の續く限り永劫に必要でありませう、しかしこれでは救靈のみで、救國の問題を何といたしませう

□

西洋や印度、支那等の歷史では、宗教的權威と政治的主体が互に相離れて、政教分離し或はローマ法王とキング、（ツアール）との爭鬪、反目を繰返し、かゝる宗教に於ては救靈は出來ても救國へは到達しえられず、結極宗教宗派といふ一種の團体的利己を形づくつたのでありましたが

不思義と申しませうか我が皇國に於ては、祭政一致「まつり」と「まつりごと」とが一如でありまして、人を治むる前には必ず神明の照覽を恐れ、神意を体して卽ちまつりの氣持になつて、民を治め、天業を輔翼しまゐらするのでございます

日本の神

そして、日本に於ける神は單なる御空の彼方にある方でなくして、その神は最も具体的に、現實的に、眼の前に、天皇となつて顯れ給ふのであります

卽ち、日本人は　天皇樣を仰ぎ拜がめば、その精神たる天照大御神をおろがみまつり同時に自己の本質を正視する譯でありましてこれこそ活ける信仰生ける宗教でなくして何でありませう

創設的包容性

記紀を通してうかゞはれる天照大御神は、生々化育創造進化、寬仁大度の御德をお備へなされ、この御德は神武天皇の八紘一宇の御詔勅となり明治天皇四海同胞の御製となつて現れ、そして總てを作育し、總てを包容してゆく總親和總努產總向上の日本精神の特質を（產靈）形成してゐます、彼の外人神道研究家メーソン氏は「創造意儀的直觀」と斷定し、日本精神は單なる民族の指導精神であるばかりでなくて、漸く行つまつた世界を復活せしめる原理としての世界精神であると申しました

日本の道は、實に天地の公道、人倫の常經でありまして少しの無理、人爲なく、本當に自然人間の步むべき最も正しき道であります

主婦のメモ

◇罐詰の檢査◇

左記の順序に從つて行ふが良い、

（一）外部檢査—ふくらんでるもの、形の變なもの、釘孔の見えるもの、密閉をよくしてないもの、汁の出てるもの

（二）打審檢査—打審音の高低、淸濁等の區分

（三）內容檢査—嗅覺、視覺味覺等による異狀の有無—凡て最初に少量をとつて善く味ひ、異狀なきを認めた上、喫食するの習慣を養ひ置くを要す）

ラジオ

十五日（金曜）新京

前六時　〇分　ラヂオ体操（東京ヨリ）
同　八時五分　經濟市況（東京ヨリ）
同十時三〇分　ニュース
同十時四〇分　經濟市況（東京ヨリ）
同十時五九分　時報レコード（滿語）
同十一時三〇分　ニュース（滿語）
同十一時四〇分　ニュース（經濟市況東京ヨリ）
後〇時　五分　經濟市況（奉天ヨリ日滿兩語）
同〇時三〇分　演藝滿洲レコード
同　一時〇分　演藝（滿洲語）大觀樓　小平
同二時五〇分　ニュース　經濟市況（東京ヨリ）
同三時二〇分　ニュース（日滿兩語）
同三時三〇分　經濟市況（奉天より日滿兩語）
同四時三〇分　ニュース（滿語）
同四時四〇分　ニュース（鮮語）
同四時五〇分　ニュース（英語）
同　五時〇分　子供の時間（奉天より）
同五時三〇分　講演（滿語）（奉天より）
同五時五五分　氣象豫報プロ豫告（滿語）
同　六時〇分　ニュース（東京より）
同六時二〇分　滿洲語講座　高宮　盛逸
同六時四〇分　日本語講座　植松　金枝
同　七時〇分　浪花節（東京ヨリ）　敷島　六藏
同七時四〇分　「安中草三」　義太夫（大阪ヨリ）
双蝶々曲輪日記（引窓の段）　淨瑠竹　竹本　旭孃　三味線　竹本　廣春
同八時三〇分　時報ニュース（東京ヨリ）
同八時四五分　ニュース　氣象豫報、プロ豫告
同　六時〇分　演藝（滿語）艶春院　蘭花
引續きニュース（滿語）

日本の聖女（日活上映）

生田葵　南部龍平畫

山科の隱れ家（二）　一三〇

『お春殿を私の後繼者の激職にと思つて居ましたが、方々の異國と條約が結ばれた今の御時世、長崎や神奈川にはおほびらに切支丹のお寺も建つたとのこと、お前樣を縛つて居るお春殿の衿持を殺さして敎者に上さなくても、自然と切支丹は、洪水が平地に氾濫するやうにひろがつて行くと思つて居ります』

『お高殿、お春殿が拙者を繫縛つて居らるゝと仰せられたが、お春殿はそんなことをお前樣に打明けなされたのでござるか』

『深みふかいお春殿、何として、そんなことを私に打ち明けなされやう。只、私がみ拔いたまでのこと。お前樣とてお春殿が若し私のあととりでなくば、との世を契る宿の妻と想つて居なさることも、私にはよくわかつて居ます。さればこそ、かうしたことを、話し出したのですが、數之丞殿、よしんばお前樣は大望のある身で、いろいろと國事に盡さねばならず、又たその爲に明日召しとらるる身であらうとも、お春殿を妻と呼んだがよいとおもひます』

『明日召とらるる身であらうとも、お春殿と夫婦になれいと仰せらるるか。そのやうなはかない戀をなし遂げたとて何になりませう。拙者は大事の場合に未練を殘し、大勇猛心のさはりとなるばかりだと思ひます。拙者お前樣に對して隱さうとは思ひませぬ。なる程お春殿に戀心を動かし、一旦はあらぬ夢を描きもしましたが、我と我が心に恥ぢ、此ごろはふつつりと思ひあきらめて、此身をデウス樣に捧げ奉り、まつた日本國のお役に立てやうと性根を入かへて居るのでござる』

數之丞は雄々しい決心を顏にあらはして居た。

『それでこそマリヤ樣に惠まれた數之丞殿であると、いつもなら申し上げますが今は、私はさうは申しませぬ。なぜなればお春殿には懸慕をして居る男がござりまする。それはお前樣も知つての通りのあの神山雁之進、一度ならず二度までもお春殿を手籠めにしやうとして引さらつて行きました。幸ひにもお前樣や吉兵衛殿の苦心で無傷で取りかへしはしたが、なほも思ひあきらめずに、切支丹のせん議と一緒に手に入やうとして追廻け廻して居ります。今度の職權のお寺をみつけ出したのも、云はゞあの神山のお春殿への執心故に餘計に骨を折つたことはわかつて居ります。私にしてもお前樣にしても無事であれば、如何樣にかお春殿をかばつては居られますがお互の身の上に火がつき牢獄へでも行つたその後は、お春殿は自然と神山の手に落ち、あたら名花はふみにぢられて、女としては死んでも忘れることの出來ない悲しい恥づかしい思ひをせねばならないやうになるかも知れませぬ。私は切丹の行者ではあるが女でもあります。永い間一しよに暮らして來たお春殿を娘のやうにも思はれます。決してみだらなことをお前樣やお春殿に勸めるのではありません。切支丹の敎者に上ぼさうとした永遠の處女を、普通の女にするのは殘念ではあるが、入譯はかうした私の心地、曲げて承知して下され』

お高はじゆんじゆんとして說くのであつた。

すると其處へそんな話しが持出されて居ると知る由もなく歌澤の方からお春と吉兵衛が連れ立てその室へは入つて來た。

×……×……

三ツ矢サイダー
ユニオンビール
新京總代理店
満洲醤油合資會社
新京三笠町三丁目
電話 二一七三 二五六二 三四七二 番
各種豐富
良い自轉車を低廉に提供し
皆樣の安心して買へる店
自轉車の
御用命は!!
良い品が安すかつたら羽根が生へてとびます
永樂町二丁目四ノ二
森自轉車商會
電話四八四九番
轉ばぬ先の杖
● 專賣特許 自動式火災報知機
● 專賣特許 盜難除警報機
● 專賣特許 自動式消火栓
特約販賣店
室町二丁目一七
脇坂商會
五十日量
縮圖
煉と粉の兩特長を兼備せる
仁丹が開いた齒磨の理想境域
その名を半煉の仁丹
❖鐵鋼瓦斯管
❖鉛管水道用品
❖機械工具
❖電氣冷藏機
新京日本橋通八二
合名會社 原田組出張所
電話三七五七〇
本店 大連
御一報次第商報及型錄呈上
美術看板
ペンキ
水性塗
東一條通 精養軒 電話二三〇五
日の丸看板店
新京朝日通四七
電話四七二三番
ライト
インキ
RIGHT
一度の使用！永久の愛用!!
大壜小壜各種
全國の文具店にあり
本舖 篠崎インキ製造株式會社
婦人病良藥
命の母
血の道　ヒステリ　下腹腰痛
コシケ　月經不順　足腰冷感
頭痛逆上　貧血　惡阻
子宮諸病　其の他産前産後
の肥立ち宜からぬ人は勿論
疝氣　疝癪　感冒等に用ひて
効目あり
(各藥房ニアリ)
試用分 二十錢
二日分 四十錢
六日分 一圓
十三日分 二圓
二十日分 三圓
卌五日分 五圓
七十日分 十圓
▼本舖には容態別各號加減命の母あり▲
命の母 ヲギナ球 本舖
東京市京橋區新榮通
笹岡省三藥房
振替東京五〇五〇番
Discoverer
S. Sasaoka
新聞名記入御申込の方に
婦人病者の心得
を無代進呈いたします